



## 18000-XNRC-K1S0 SPORTS TITANIUM EXHAUST SYSTEM

### 取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

本製品は一般公道上でご使用いただく為、保安基準に適合するよう、開発・製造しております。

《交換用マフラー事前認証制度によって認定登録された商品です。》

### ⚠️ ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損の無いことを確認して下さい。
2. 取り付け前に、適合車種の確認を行って下さい。

[適合車種] CIVIC TYPE R 6BA-FL5

[性能等確認済表示番号] JQR 30254085  
K20Ct

3. 適合車種に正しく装着された場合は、改造申請不要です。

本製品は、第一種後付消音器性能確認済マフラー（\*）です。  
性能等確認済表示番号プレートはサイレンサー下面に付いています。

JQR 30254085  
K20Ct

（\*）第一種後付消音器性能確認済マフラー

国土交通省が認可した審査機構で、近接騒音、加速走行騒音を試験確認されたマフラーです。  
持込登録時や車検時にはこの性能等確認済表示番号プレートを確認されます。

この取付・取扱説明書は、組み付け後・納車時に必ずお客様にお渡し下さい。

次ページに続きます



ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-TEC 商品事業部

【営業時間10:00~12:00、13:00~17:00

（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）】

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

## ⚠️ ご注意

4. 本製品の車両への取り付け及び純正部品の脱着については、サービスマニュアルと本書に従って、ホンダディーラーや自動車整備工場で行って下さい。
5. 本製品のホンダ純正用品との同時装着の可否については、原則として未確認です。
6. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いかねますのでご了承下さい。
7. 本製品を指定以外の車に取り付けますと保安基準に適合しなくなり、車検に合格しなくなるばかりか大変危険ですのでお止め下さい。
8. 組み付け不良・外れ・経年劣化等により、マフラーの性能を十分に果たさないと判断された場合、車検に合格しないことがあります。販売店に相談し新品に交換するなど行って下さい。
9. 作業環境として20℃以上の温度が保てる場所での作業を推奨します。
10. 両面テープの接着不良を防ぐ為、取り付け後は最低24時間以上水がかからない様にして下さい。

## 取り付け作業者及び、使用されるお客様へのご注意

### 【火傷に注意】

1. エンジンがかかっているとき、および停車直後のマフラー本体は非常に高温となります。  
特にテールパイプ部は車体の外に露出しているため体に触れやすく、触れると火傷の危険がありますので十分に注意して下さい。また、停車する際は近くに燃えやすいものが無いことを確認して下さい。

### 【排気ガスに注意】

2. 自動車の排気ガスには人体に対して有害な成分が含まれています。直接、排気ガスを吸い込まないようにして下さい。
3. アイドリングをしたまま仮眠をしたり、閉め切った車庫の中でエンジンをかけ続けたりすると、一酸化炭素中毒を引き起こす危険性があるため行わないで下さい。

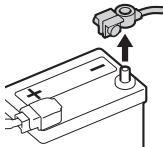
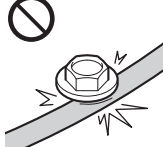


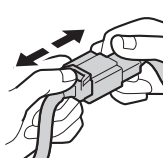
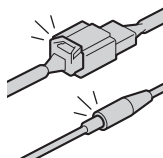
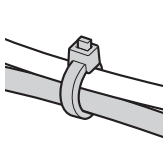
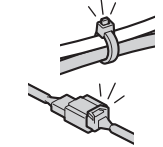

### 【取り扱いの注意】

4. 車体の保管場所の状態（塩分や湿気の多い場所等）や運転状況によって、マフラーが腐食して穴があき消音性能が低下する場合があります。そのまま使用を続けると排気ガス漏れを起こして大変危険です。直ちに修復等を行って下さい。
5. 本製品は錆びにくいステンレス材およびチタン材を用いて製作されていますが、マフラーの高温による負荷のもとでは錆びや劣化が早まる場合があります。また、油分が付着した際は必ず脱脂を行って下さい。高温によるシミの原因になることがあります。
6. 車高を極端に下げる改造を行うと、凹凸路面や縁石などの突起物にマフラーが接触して破損する恐れがあります。法規で定める最低地上高（90mm）を確保し、十分注意して運転して下さい。
7. 洗車の際に排気管の出口より水が入らないように注意して下さい。マフラー内部に水が溜まると、吸音材が本来の性能を発揮できずに十分な消音ができなくなります。  
また、長時間のアイドリングや空ぶかしも、エンジンの燃焼ガスに含まれる水蒸気によってマフラー内に水が溜まりやすくなる原因となりますので行わないで下さい。
8. マフラー ガーニッシュが事故や接触等により破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
9. 定期的にボルト・ナット類の緩み、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

## 【取り付け上の注意事項】

取り付け作業を安全かつ確実にを行う為、必ずこの注意事項はお守り下さい。

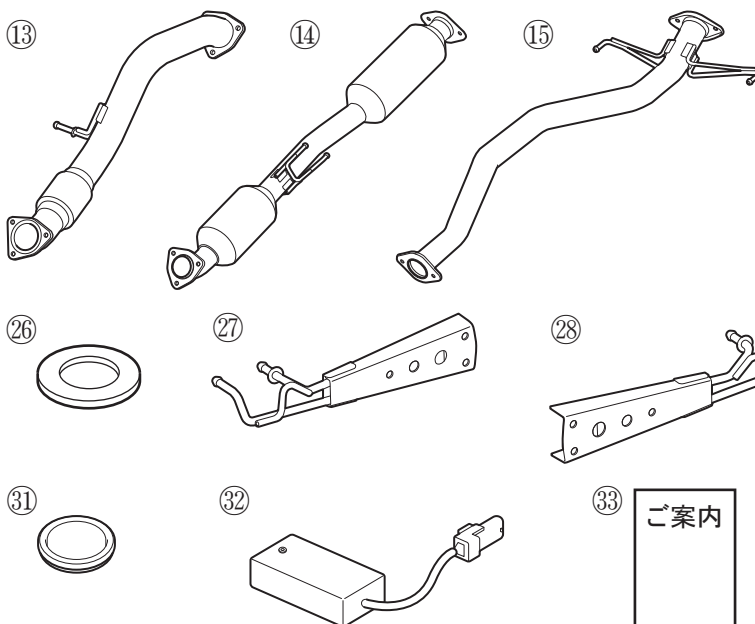
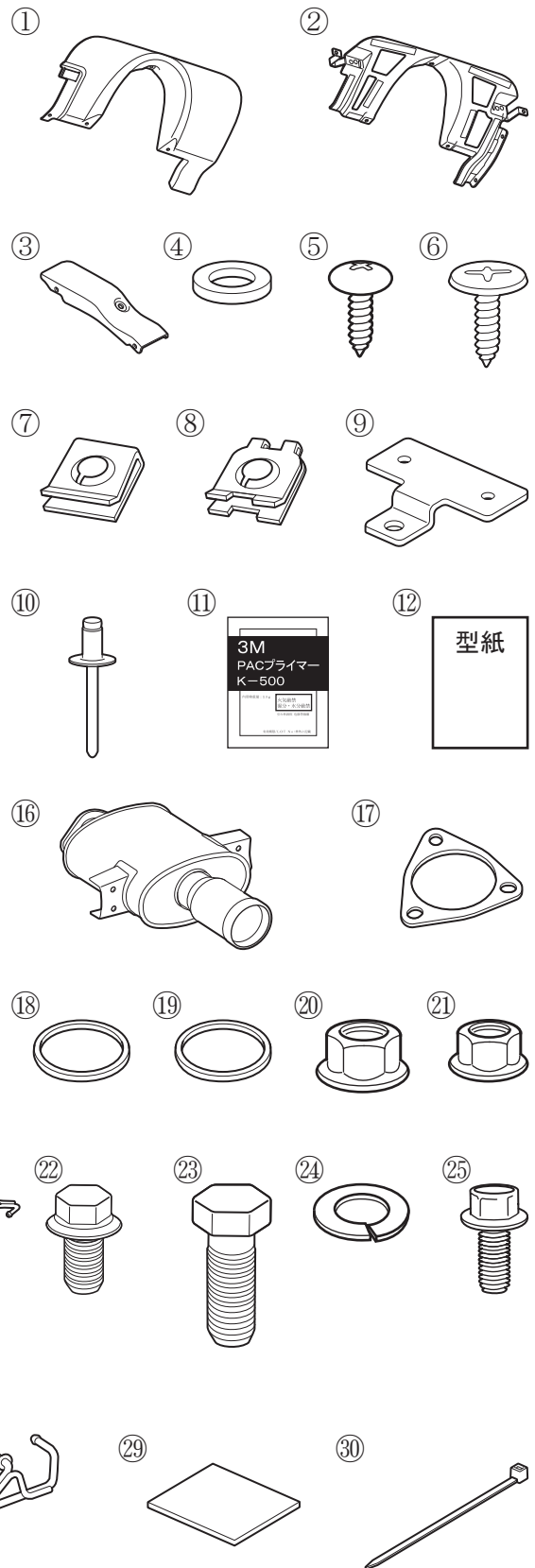
1. 作業を始める前に注意事項をよくお読みになり、十分理解した上で、正しい取り付けを行って下さい。
2. 本書の記載事項を守らなかった為に発生した不具合は、クレームの対象外となります。
3. この取付・取扱説明書に記載されている「危険」「警告」「注意」は絶対にお守り下さい。

 <p>ショート防止のため、 バッテリーのマイナス端子 を必ず外すこと</p>	 <p>ボルトやナットを締め付 ける際は、ハーネスを噛 み込んだり、傷を付けな いこと</p>	 <p>穴をあける際は、裏側 の部品に傷を付けない こと</p>
 <p>断線やコネクタが外れる 恐れがあるため、 ハーネスを強く引っ張ら ないこと</p>	 <p>コネクタの接続を外す 際は、コネクタ本体を持 ってロックを外すこと</p>	 <p>コネクタやターミナル端 子の接続は、ロックする まで確実に差し込むこと</p>
 <p>ハーネスはたるまないよ うに固定し、結束バンド の余長をカットすること</p>	 <p>バッテリーのマイナス 端子を接続する前に、 取り付けに不良がない ことを再度確認すること</p>	 <p>作業完了後、車両の ランプやワイパー等の 電装システムが正常に 作動することを確認す ること</p>

# 【構成部品表】

取付・取扱説明書の【性能等確認済表示番号】とサイレンサー本体の【認定プレート】の番号が同一か、確認して下さい。

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	アウターピース	1
②	インナーピース	1
③	カバーピース	1
④	ラバーワッシャー	1
⑤	タッピングスクリュー (M4×12)	4
⑥	タッピングスクリュー (M5×16)	4
⑦	Jナット (ブラック)	4
⑧	Jナット (シルバー)	4
⑨	ブラケット	1
⑩	リベット	2
⑪	PACプライマー K-500	1
⑫	型紙	1
⑬	フロントパイプ	1
⑭	中間パイプA	1
⑮	中間パイプB	1
⑯	リアサイレンサー	1
⑰	ガスケット エキゾーストパイプ (板)	1
⑱	ガスケット エキゾーストパイプ (シルバー小)	2
⑲	ガスケット エキゾーストパイプ (シルバー大)	1
⑳	セルフロックナット (M10)	10
㉑	セルフロックナット (M8)	4
㉒	フランジボルト (M10×20)	4
㉓	六角ボルト (M10×35)	3
㉔	スプリングワッシャー	3
㉕	フランジボルト (M8×20)	4
㉖	ワッシャー	8
㉗	ステーブラケット (L)	1
㉘	ステーブラケット (R)	1
㉙	エプトシーラー (90mm×70mm)	4
㉚	結束バンド (300mm)	4
㉛	グロメット	1
㉜	キャンセラー	1
㉝	WEB取説ご案内シート	1



ご案内

本書本文中の使用部品番号は構成部品表に準じます。

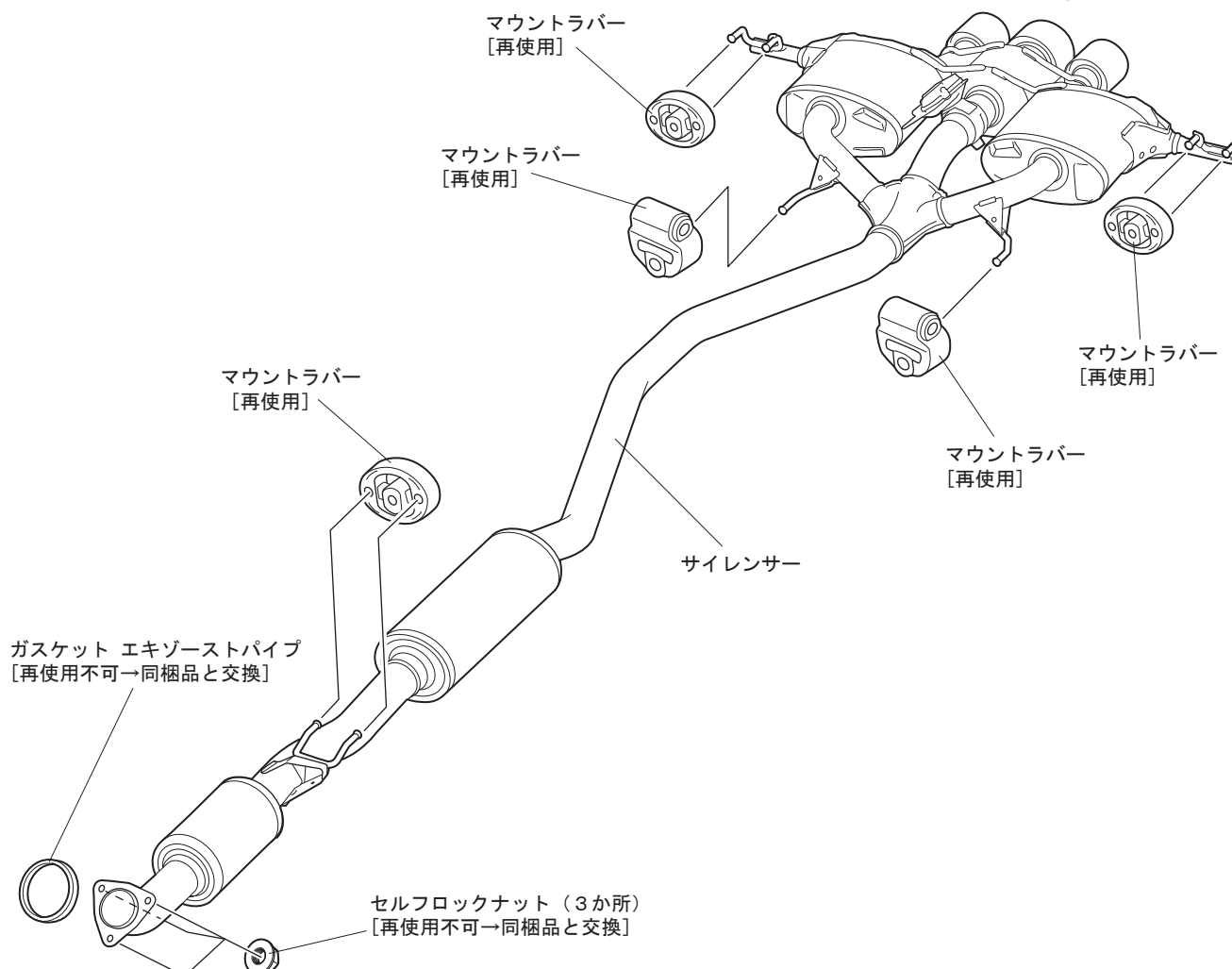
## 【必要工具】

- ・ドライバー + ・ドライバー - ・トルクレンチ ・エクステンションバー
- ・ソケットレンチ 10 mm、12 mm、14 mm、17 mm ・ドリル φ 3、φ 4、φ 5
- ・ラチェットレンチ ・メガネレンチ 12 mm、14 mm、17 mm
- ・クリップリムーバー ・マスキングテープ ・ウエス ・イソプロピルアルコール
- ・キリ ・ハサミ ・ニッパー ・リベッター

### I. 取り付け準備

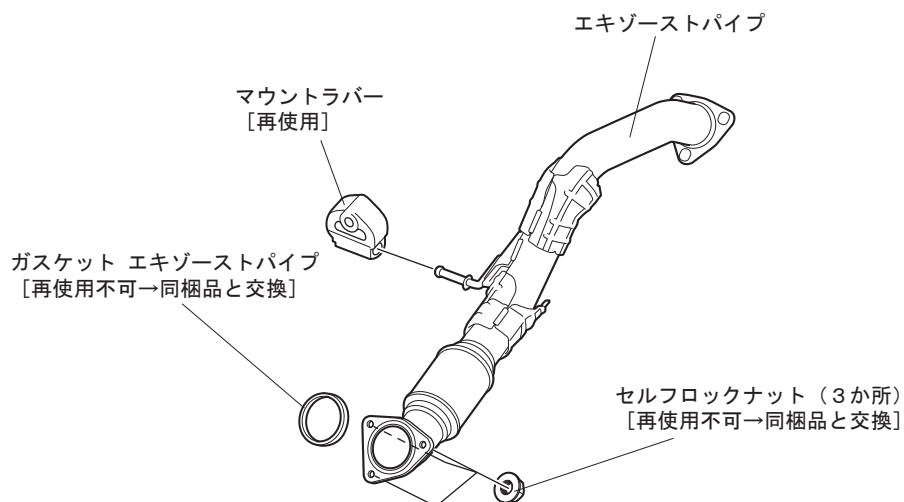
- 《注意》 ・マフラー ガーニッシュ・サイレンサーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
- ・ボルト・ナット類が錆び付いて緩みにくい場合は、無理な力を加えずスプレー式の潤滑油等で緩みやすくしてから作業を行うこと。
  - ・素手での作業は火傷やケガの原因となる為、必ず軍手等を着用し作業を行うこと。
  - ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

1. テールゲートを開け、バッテリーのマイナス端子を外し、放置する。  
(サービスマニュアル参照)
2. 車両をリフトアップまたはジャッキアップする。(サービスマニュアル参照)  
※ジャッキアップの際は、リジトラックを使用し、車両が安全な状態であることを確認すること。
3. エンジン アンダー カバーとリア フロア アンダー カバーを取り外す。  
(サービスマニュアル参照)
4. サイレンサーを取り外す。(サービスマニュアル参照)  
※取り外したマウントラバーは再使用する為、紛失や破損に注意すること。



5. エキゾーストパイプを取り外す。（サービスマニュアル参照）

※取り外したマウントラバーは再使用する為、紛失や破損に注意すること。

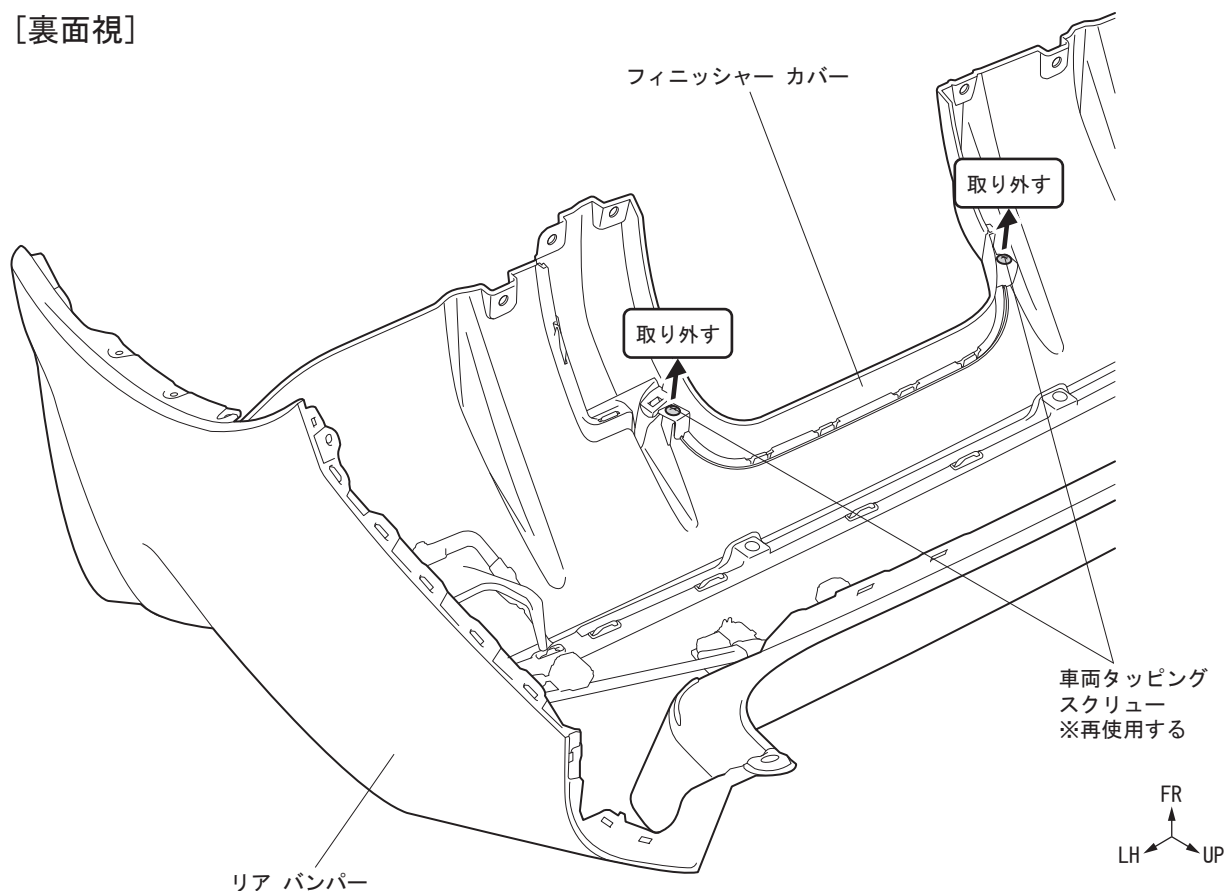


6. リア バンパーを取り外す。（サービスマニュアル参照）

7. フィニッシャー カバーを固定している車両タッピングスクリュー（再使用）2か所を取り外す。

※取り外した車両タッピングスクリューは再使用する為、紛失や破損に注意すること。

[裏面視]

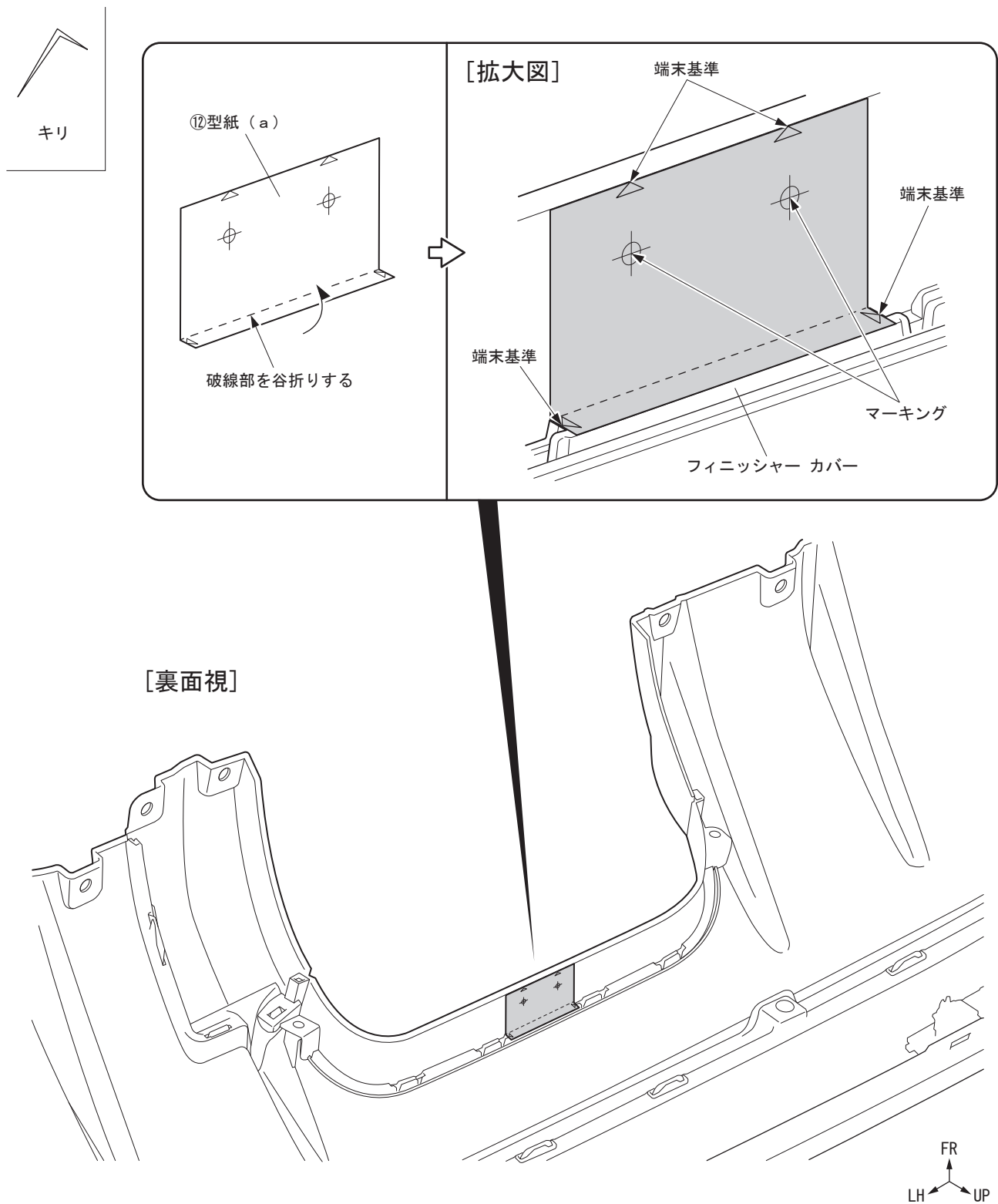


8. ⑫型紙 (a) の破線部を谷折りする。

9. フィニッシャー カバーの図示位置に⑫型紙 (a) を貼り付ける。

10. 穴あけ位置をキリでマーキングする。

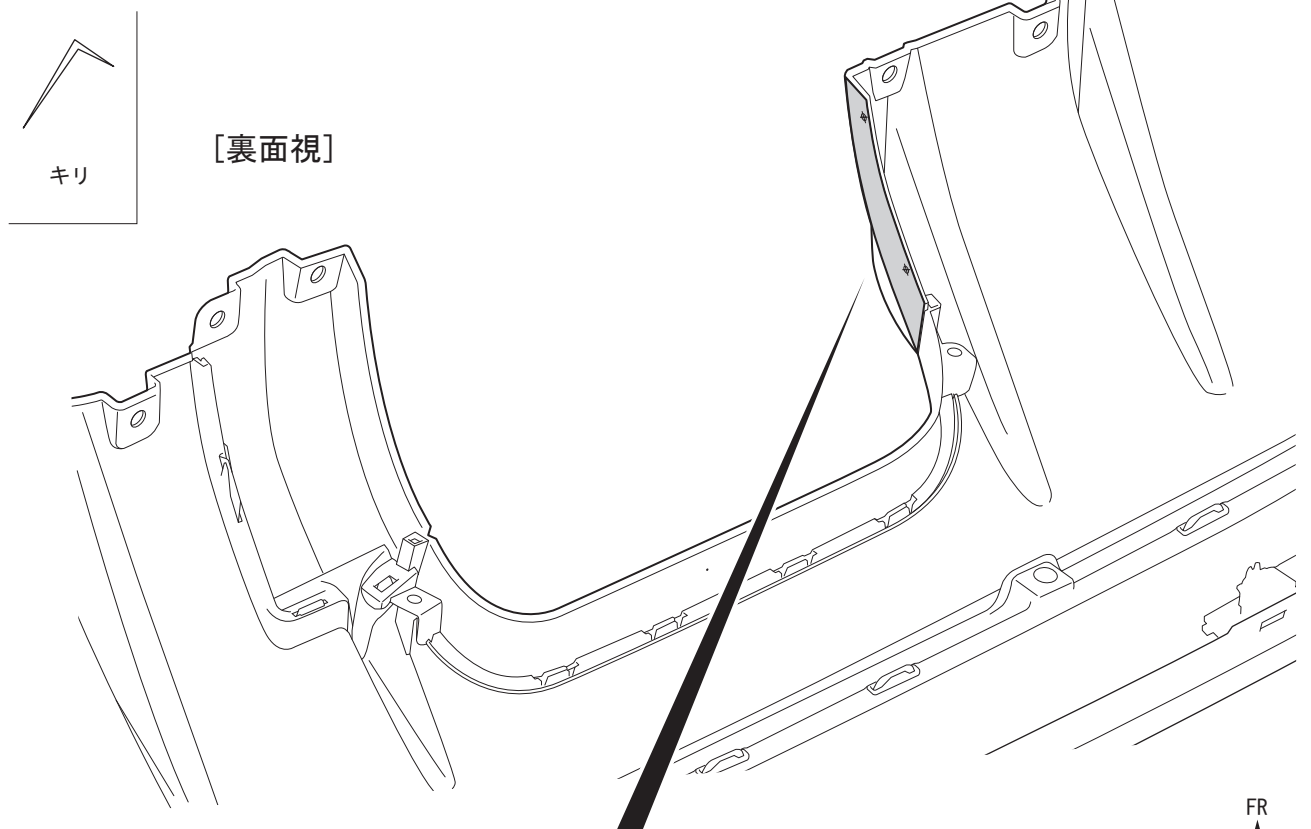
11. ⑫型紙 (a) を剥がす。



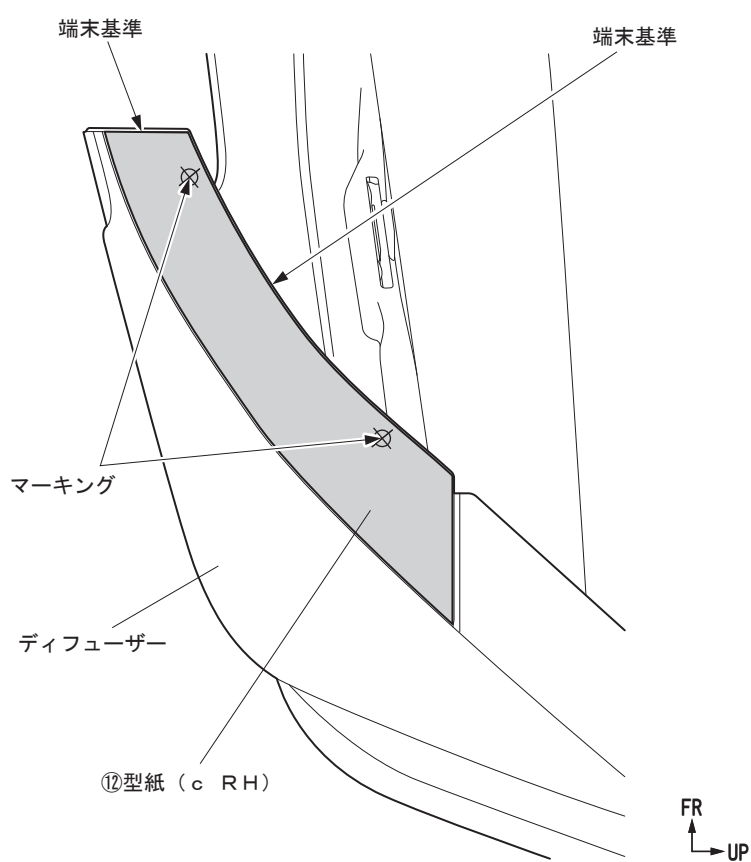


1 2. ディフューザーの図示位置に⑫型紙 (c RH) を貼り付ける。

1 3. 穴あけ位置をキリでマーキングする。



【拡大図】

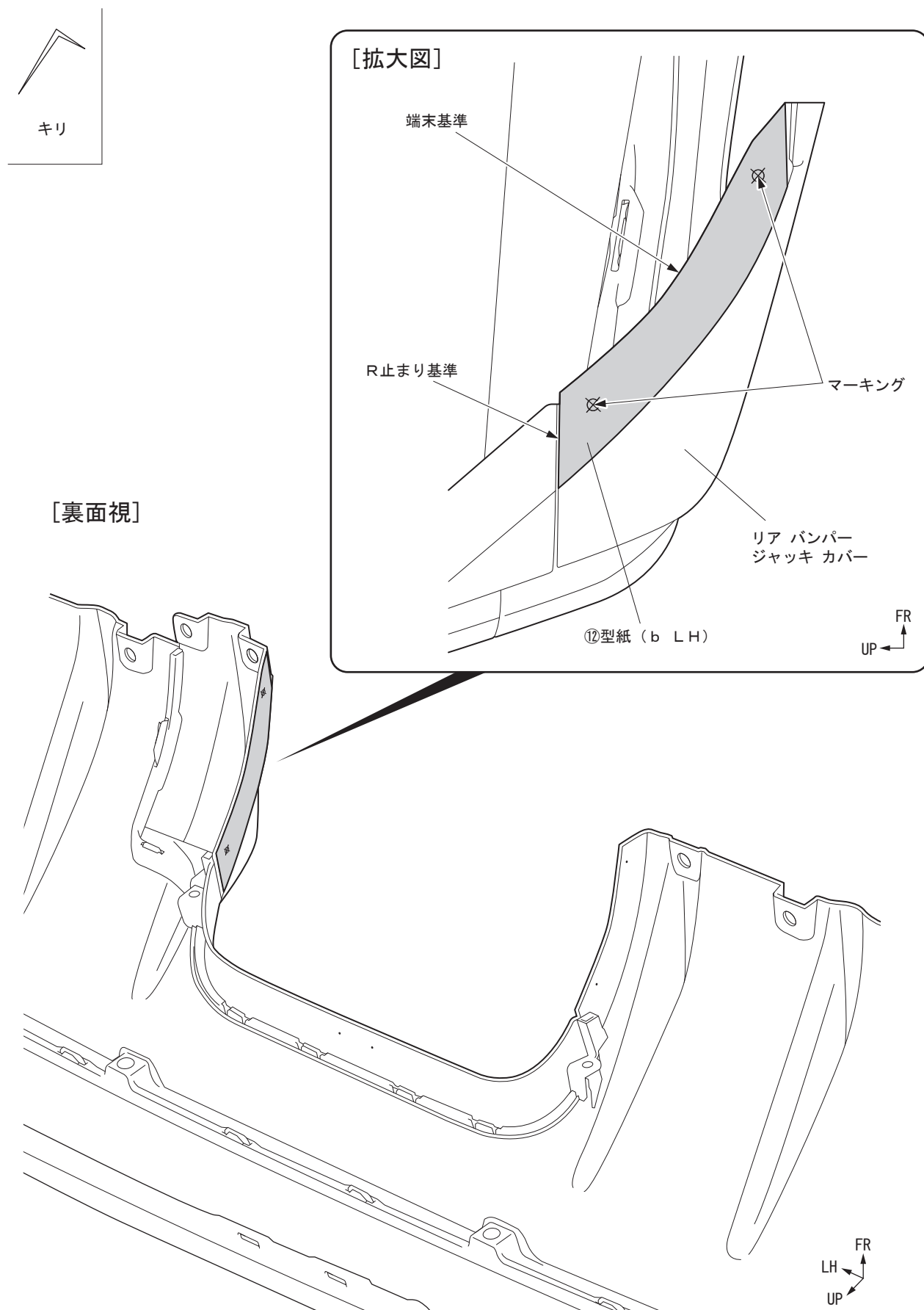


1 4. ⑫型紙 (c RH) を剥がす。



15. リア バンパー ジャッキ カバーの図示位置に⑫型紙 (b L H) を貼り付ける。

16. 穴あけ位置をキリでマーキングする。



17. ⑫型紙 (b L H) を剥がす。

18. リア バンパー ジャッキ カバーのマーキング位置にφ5 (φ3→φ5) の穴をあける。

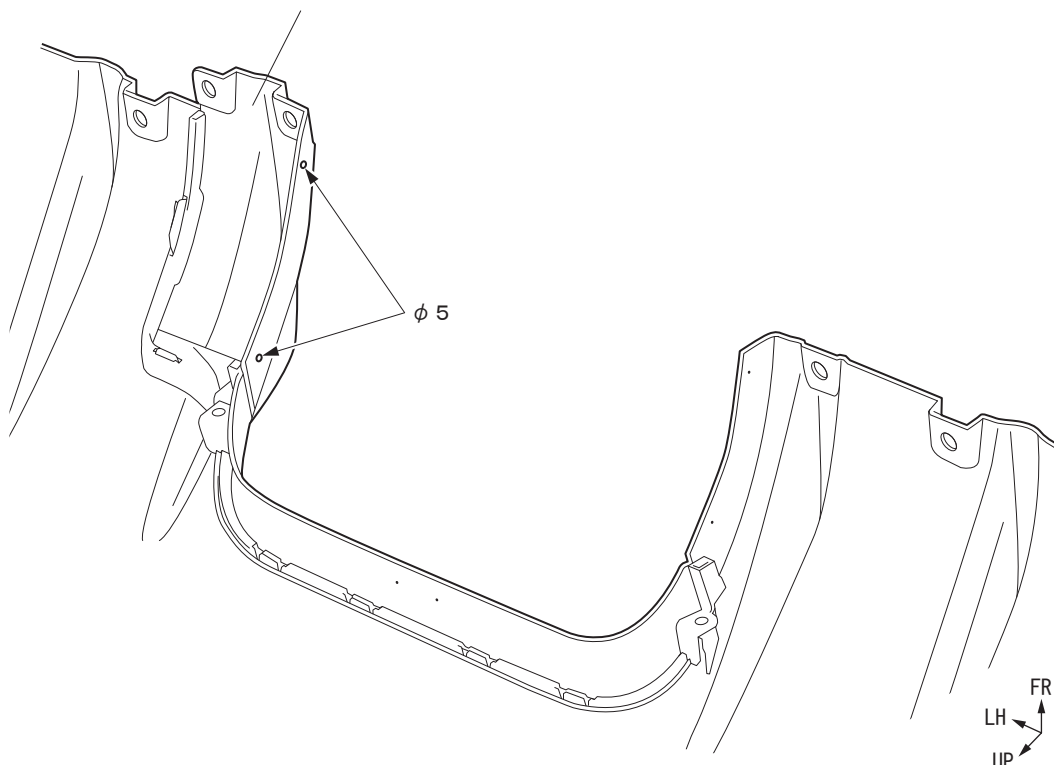
19. 加工穴周囲のバリを除去する。



ドリル  
φ3→φ5

[裏面視]

リア バンパー  
ジャッキ カバー



20. ディフューザーのマーキング位置にφ5 (φ3→φ5) の穴をあける。

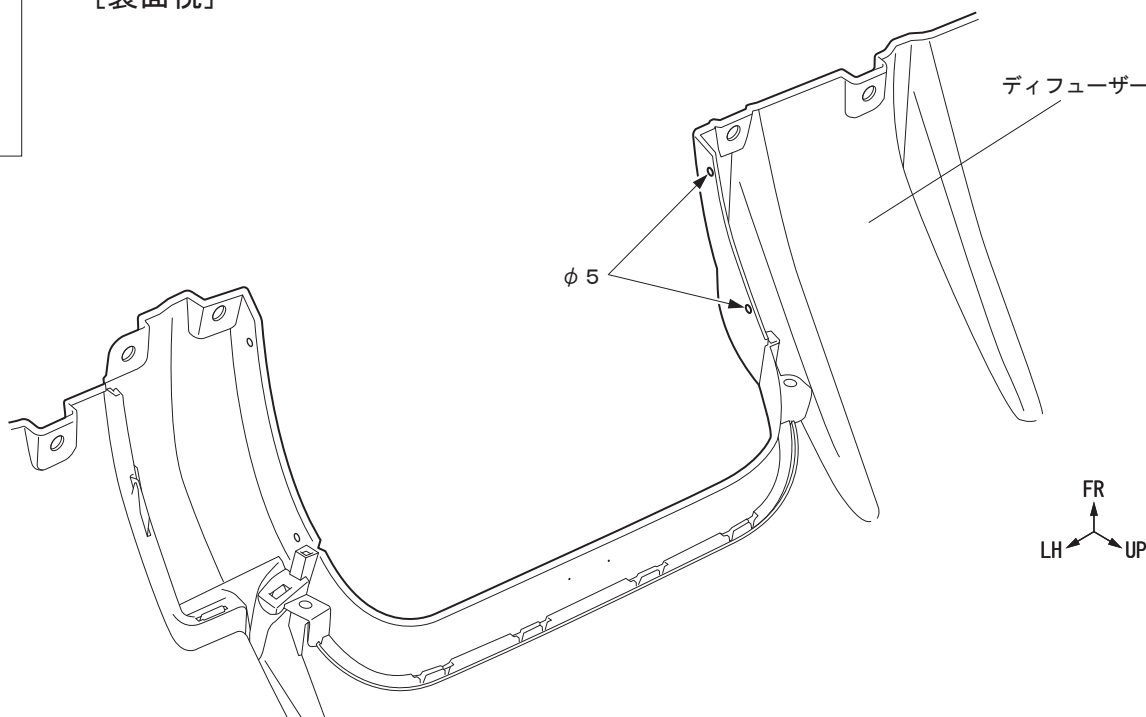
21. 加工穴周囲のバリを除去する。



ドリル  
φ3→φ5

[裏面視]

ディフューザー



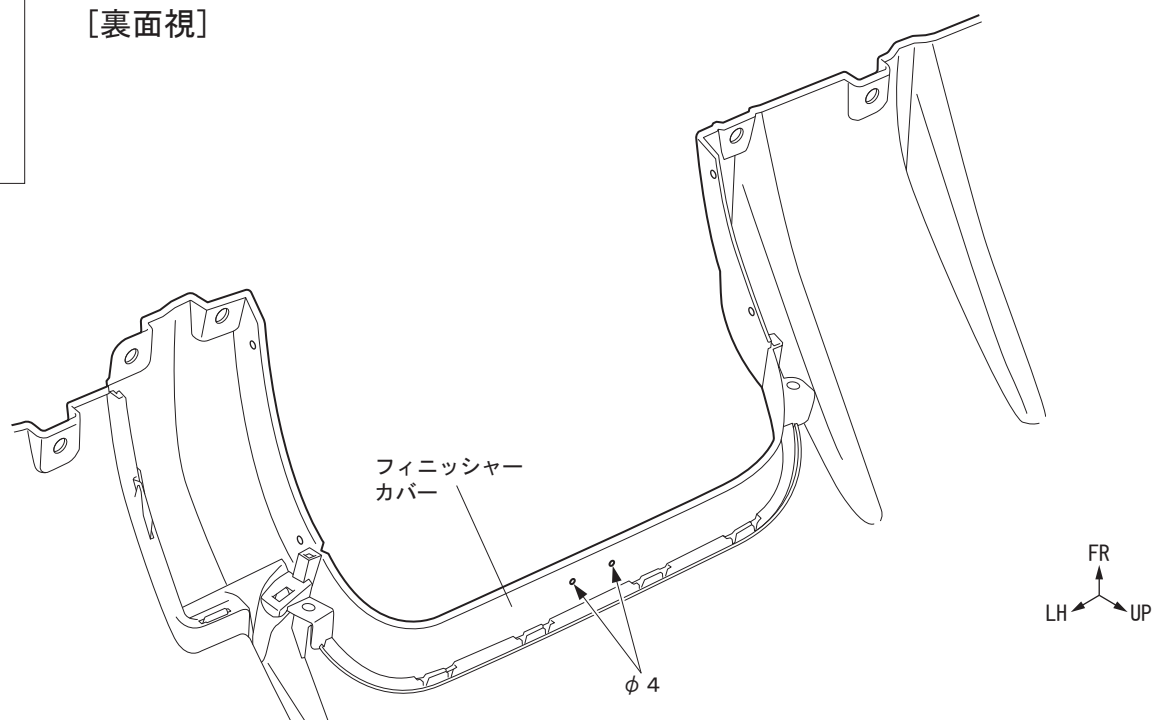
2 2. フィニッシャー カバーのマーキング位置に  $\phi 4$  の穴をあける。

2 3. 加工穴周囲のバリを除去する。



ドリル  
 $\phi 4$

[裏面視]

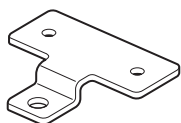


24. ⑨ブラケットをフィニッシャー カバー裏面に仮当てし、穴位置を合わせて⑩リベットで固定する。

[使用部品]

⑨ (1)

⑩ (2)

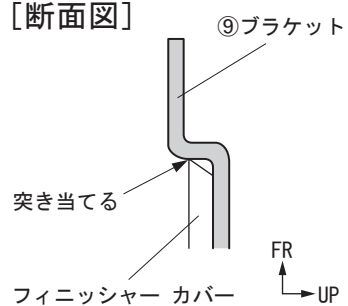


ブラケット

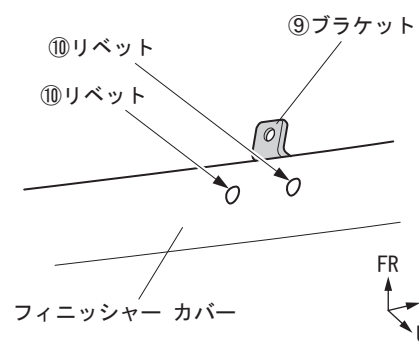
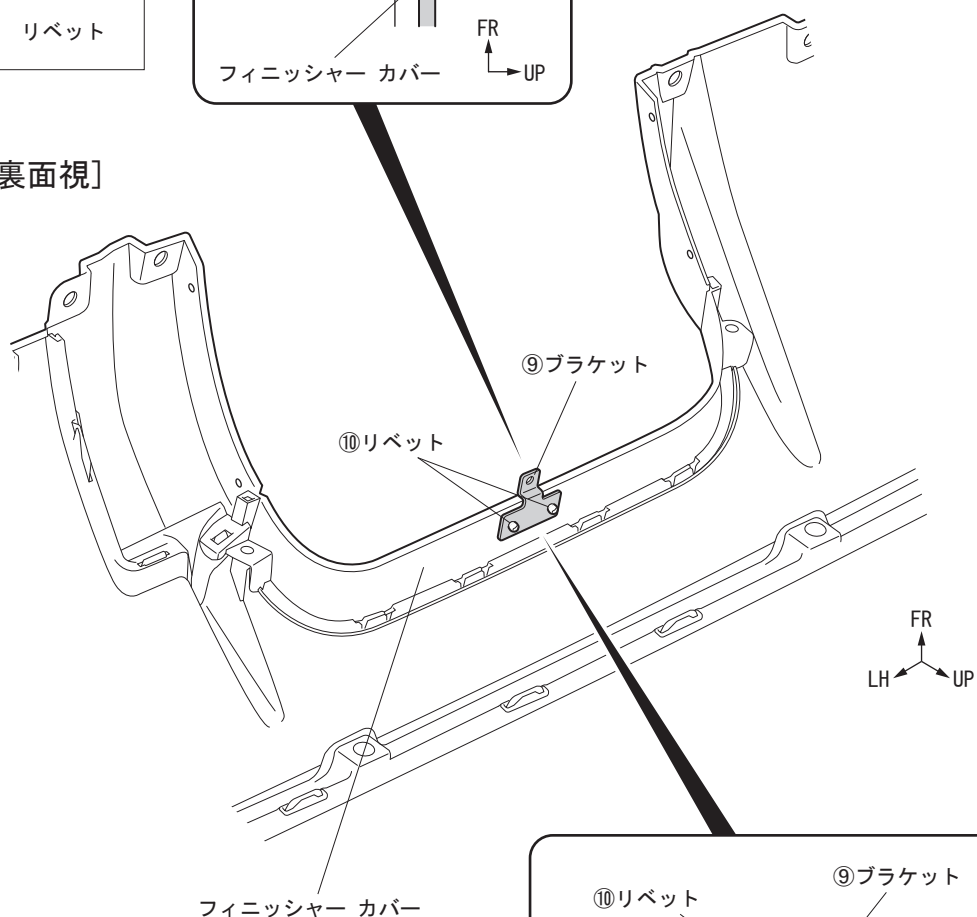


リベット

[断面図]



[裏面視]



25. ⑨ブラケットの穴に合わせて⑧Jナット（シルバー）を取り付ける。

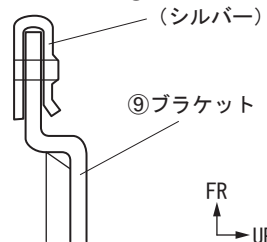
[使用部品]

⑧ (1)

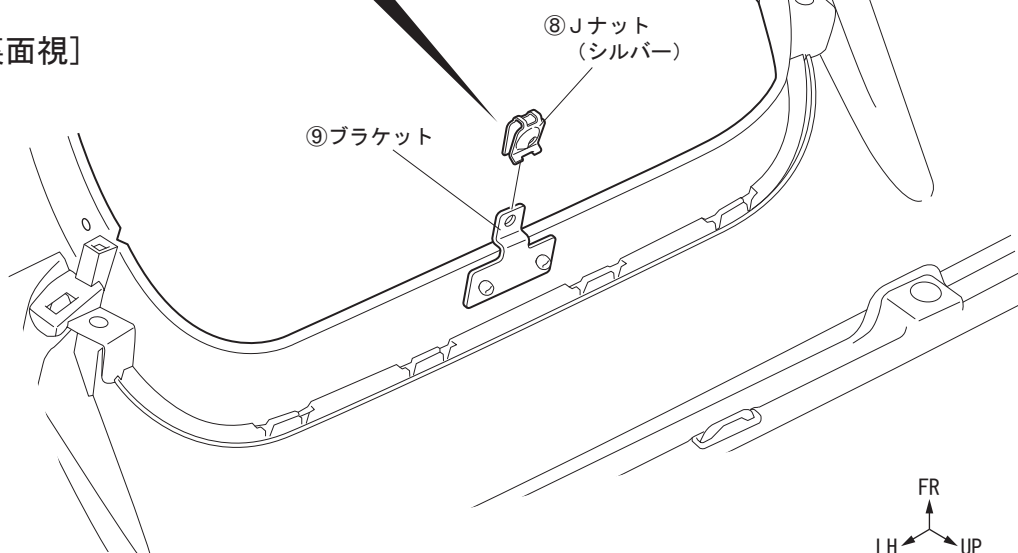


Jナット  
(シルバー)

[断面図]



[裏面視]



26. ディフューザーのφ5穴に合わせて⑦Jナット（ブラック）を取り付ける。

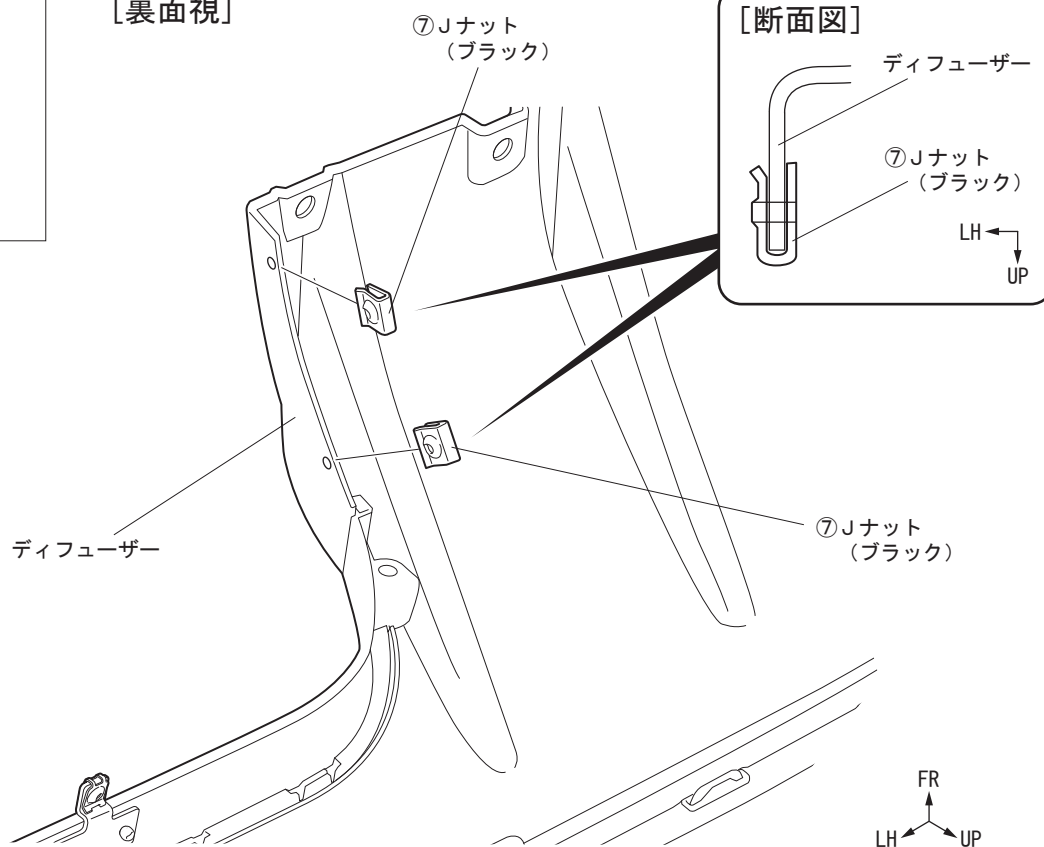
[使用部品]

⑦ (2)

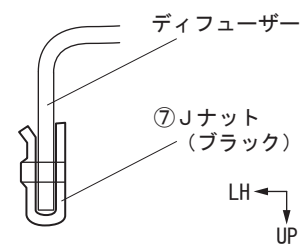


Jナット  
(ブラック)

[裏面視]



[断面図]



27. ③カバーピースの穴に合わせて⑦Jナット（ブラック）を取り付ける。

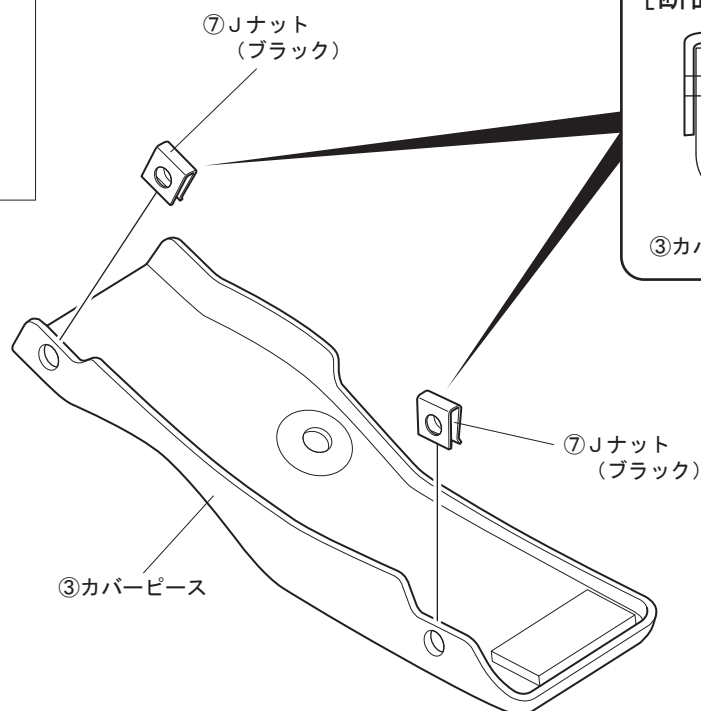
〔使用部品〕

⑦（2）

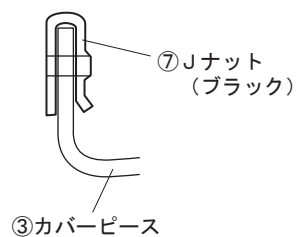


Jナット  
（ブラック）

〔裏面視〕



〔断面図〕



28. リア バンパー ジャッキ カバーを取り外す。（サービスマニュアル参照）

29. ⑤タッピングスクリュー（M4×12）2か所で③カバーピースをリア バンパー ジャッキ カバーに取り付ける。

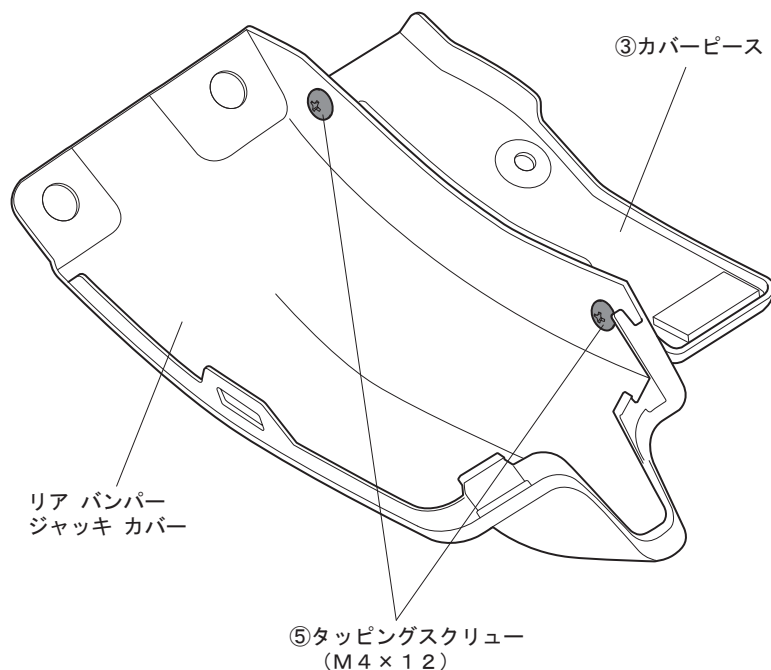
〔使用部品〕

⑤（2）



タッピングスクリュー  
（M4×12）

〔裏面視〕



30. ①アウターピースの穴に合わせて⑧Jナット（シルバー）を取り付ける。

〔使用部品〕

⑧（1）



Jナット  
（シルバー）

①アウターピース

⑧Jナット  
（シルバー）

〔断面図〕

①アウターピース

⑧Jナット  
（シルバー）

31. ⑧Jナット（シルバー）の④ラバーワッシャー貼り付け面をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。

32. ①アウターピースに取り付けた⑧Jナット（シルバー）の穴に合わせて④ラバーワッシャーを貼り付ける。

〔使用部品〕

④（1）



ラバーワッシャー

①アウターピース

⑧Jナット  
（シルバー）

④ラバーワッシャー



3 3. ②インナーピースの穴に合わせて⑧ J ナット (シルバー) を取り付ける。

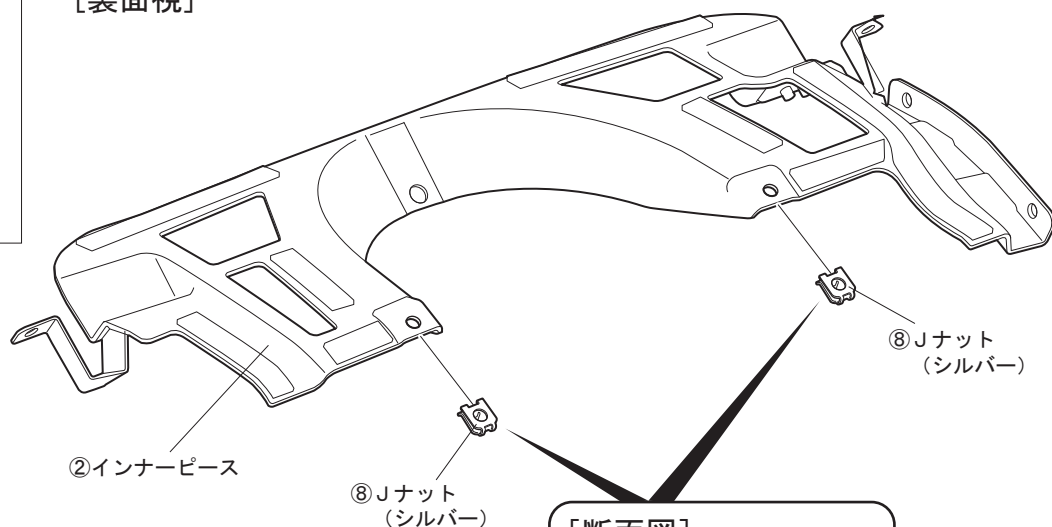
[使用部品]

⑧ (2)

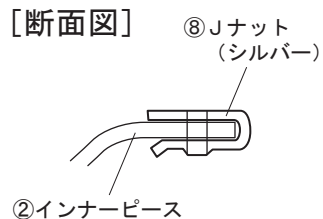


J ナット  
(シルバー)

[裏面視]



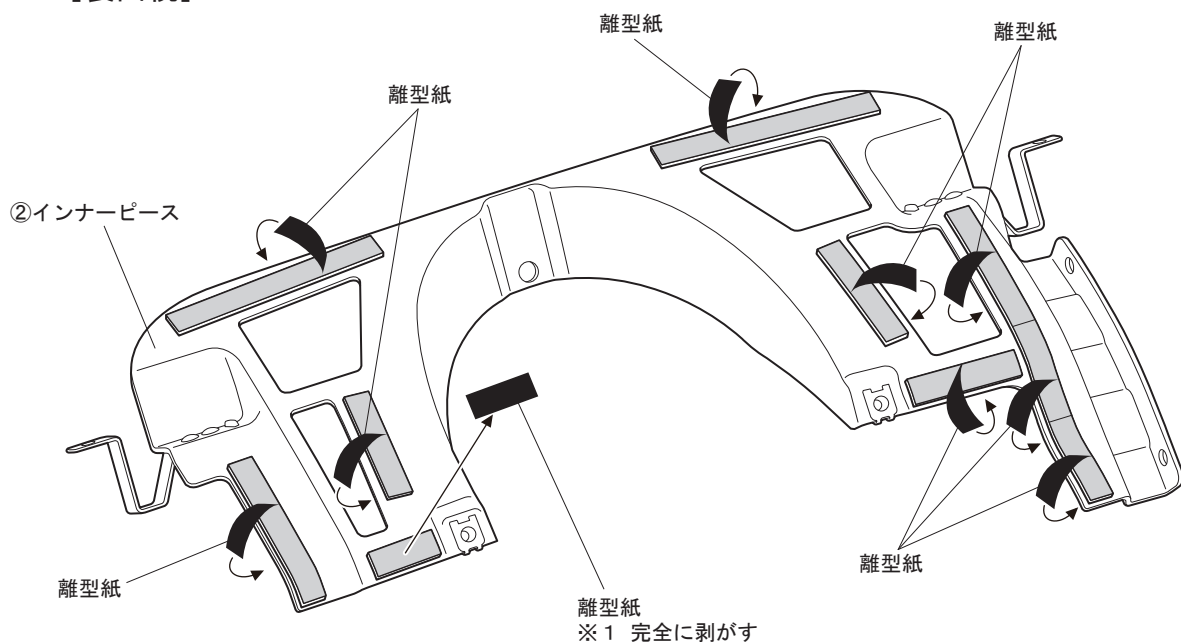
[断面図]



3 4. ②インナーピースの両面テープ 1 か所の離型紙を完全に剥がす。※ 1

3 5. ②インナーピースの両面テープの離型紙を 3 0 mm ほど剥がし、折り返してマスキングテープで固定する。

[裏面視]



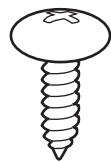
## Ⅱ. マフラー ガーニッシュの取り付け

《注意》・マフラー ガーニッシュおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。  
・両面テープの接着不良を防ぐ為、取り付け後、最低24時間以上は水がかからないようにすること。

1. ディフューザーにフィニッシャー カバー、②インナーピース（ステー部）を車両タッピングスクリュー（再使用）2か所で固定する。

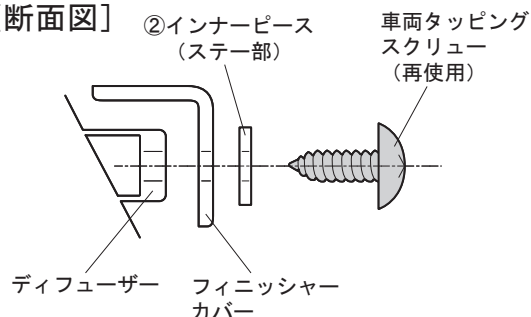
### 【使用部品】

(2)

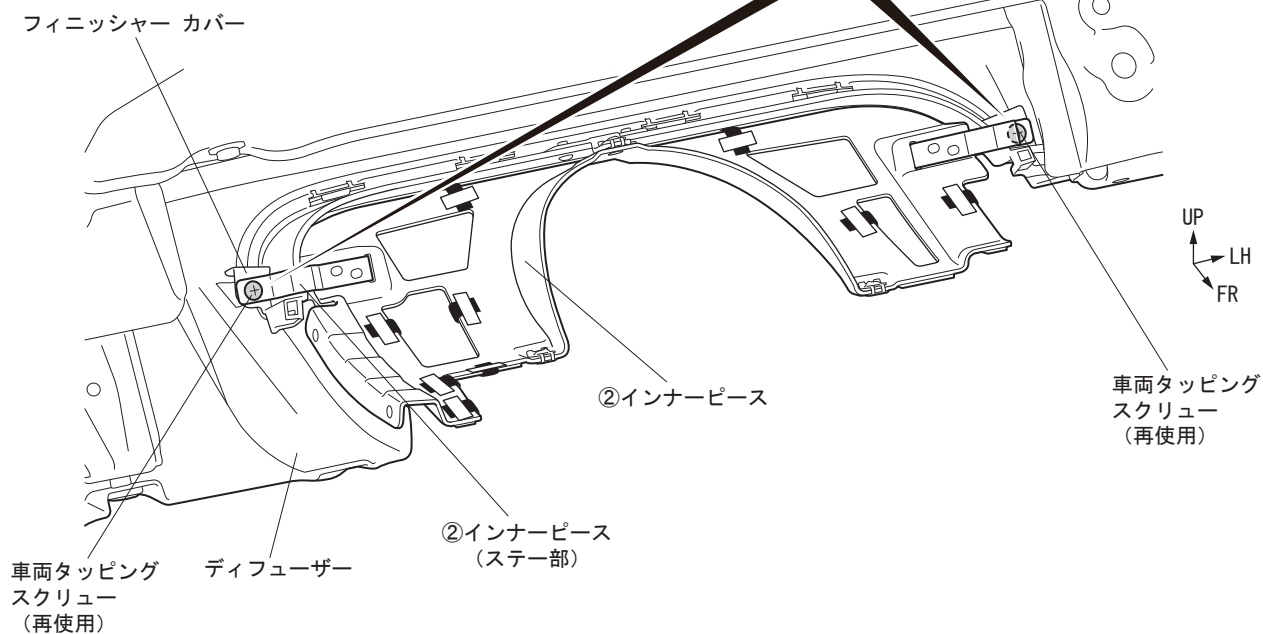


車両タッピング  
スクリュー  
(再使用)

### 【断面図】



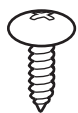
### 【裏面視】



2. ⑤タッピングスクリュー (M4×12) 2か所で②インナーピースを固定する。

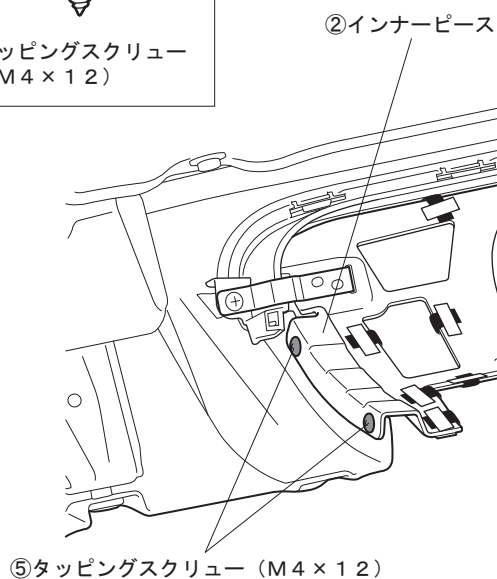
[使用部品]

⑤ (2)



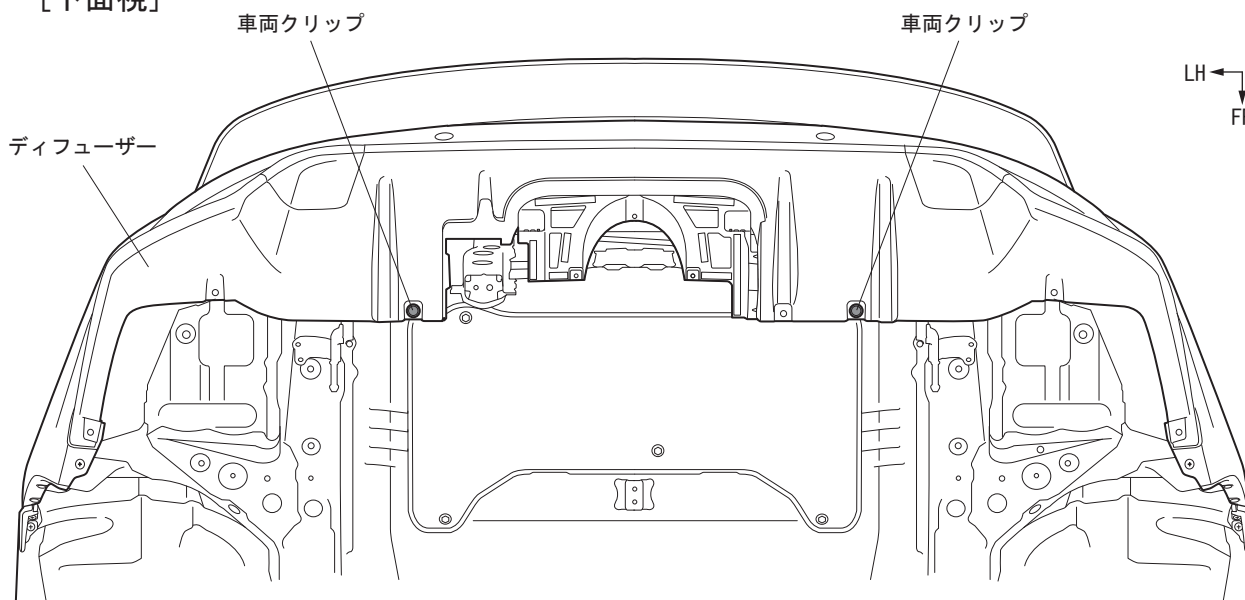
タッピングスクリュー  
(M4×12)

[裏面視]



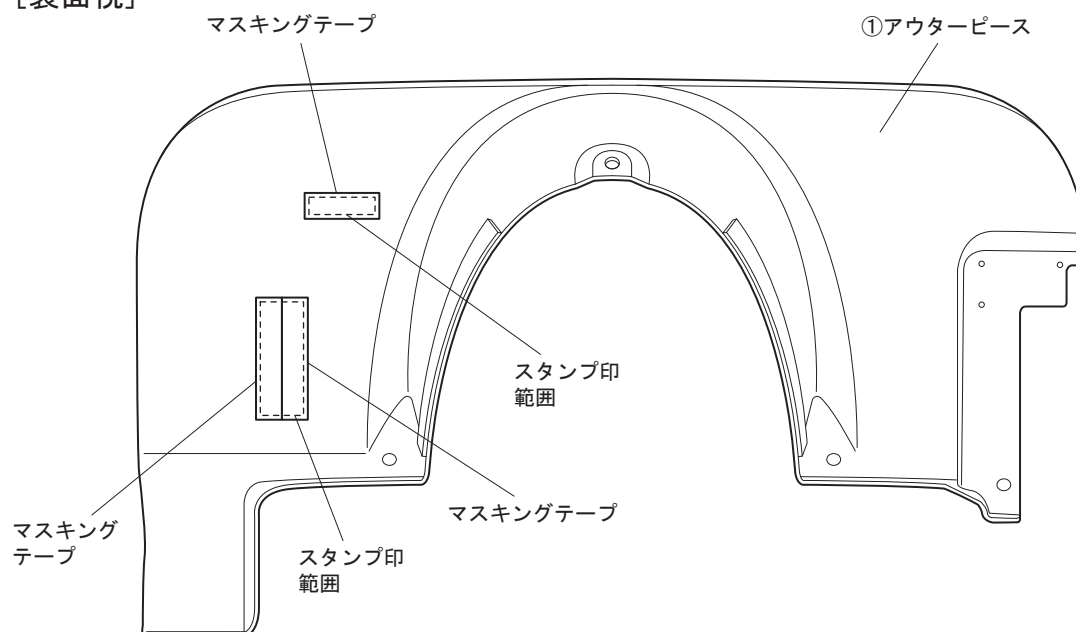
3. リア バンパーを復元する。(サービスマニュアル参照)  
その際、ディフューザー下面の車両クリップ2か所を仮留めする。

[下面視]



4. ①アウターピース裏面のスタンプ印2か所をマスキングテープで保護する。  
 ※スタンプ印が完全に隠れるようにマスキングテープで保護すること。

〔裏面視〕



5. ①アウターピース裏面の下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄し、⑪PACプライマー K-500を塗布する。  
 ※下図斜線部の位置および範囲はおおよその目安です。  
 ※⑪PACプライマー K-500は、付属の説明書に従い扱うこと。  
 ※⑪PACプライマー K-500を塗布する際、表面（塗装面）にはみ出さないよう注意すること。

6. マスキングテープを剥がす。

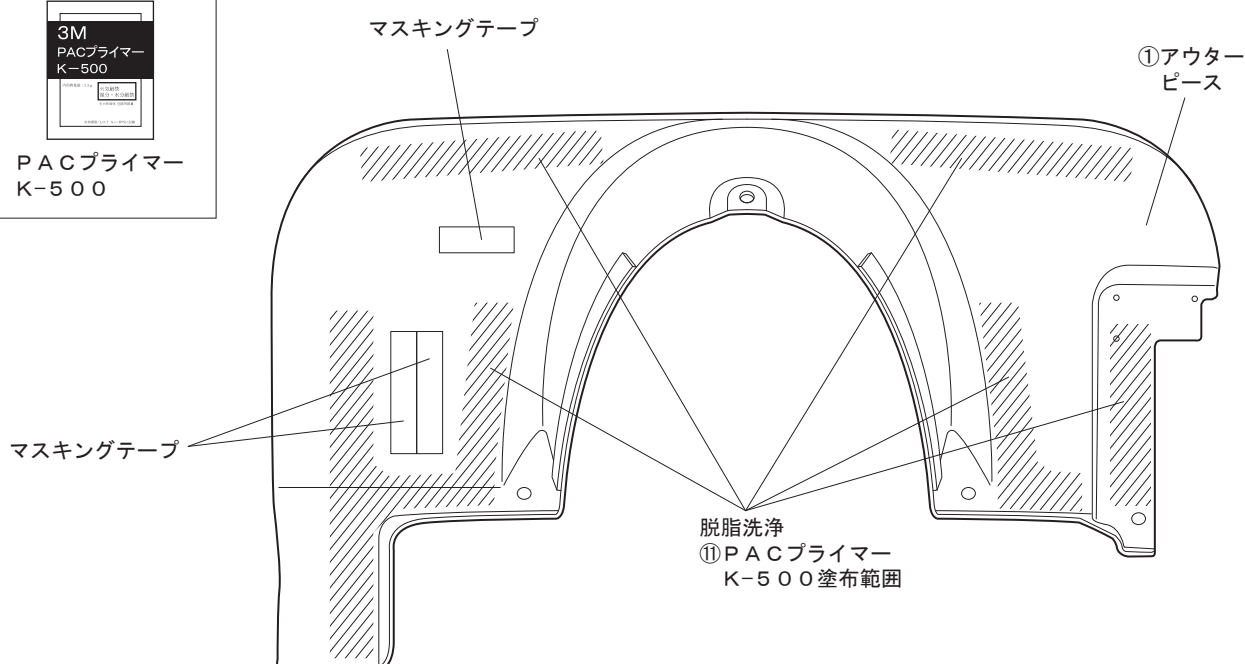
〔使用部品〕

⑪ (1)



PACプライマー  
K-500

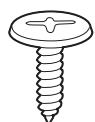
〔裏面視〕



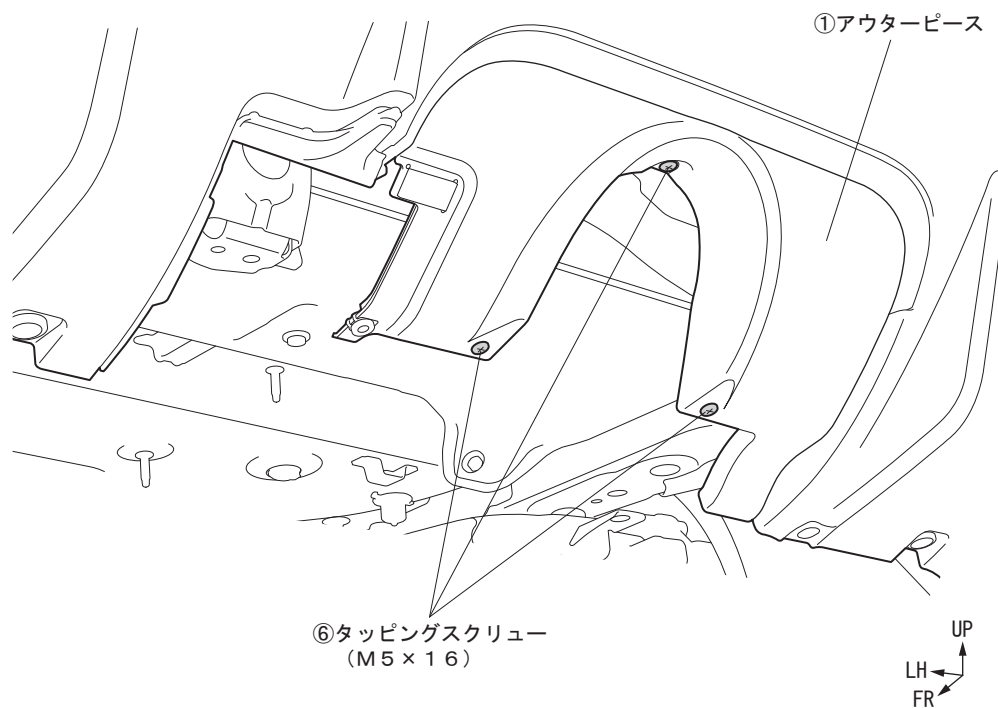
7. ⑥タッピングスクリュー (M5×16) 3か所で①アウターピースを仮締めする。

[使用部品]

⑥ (3)

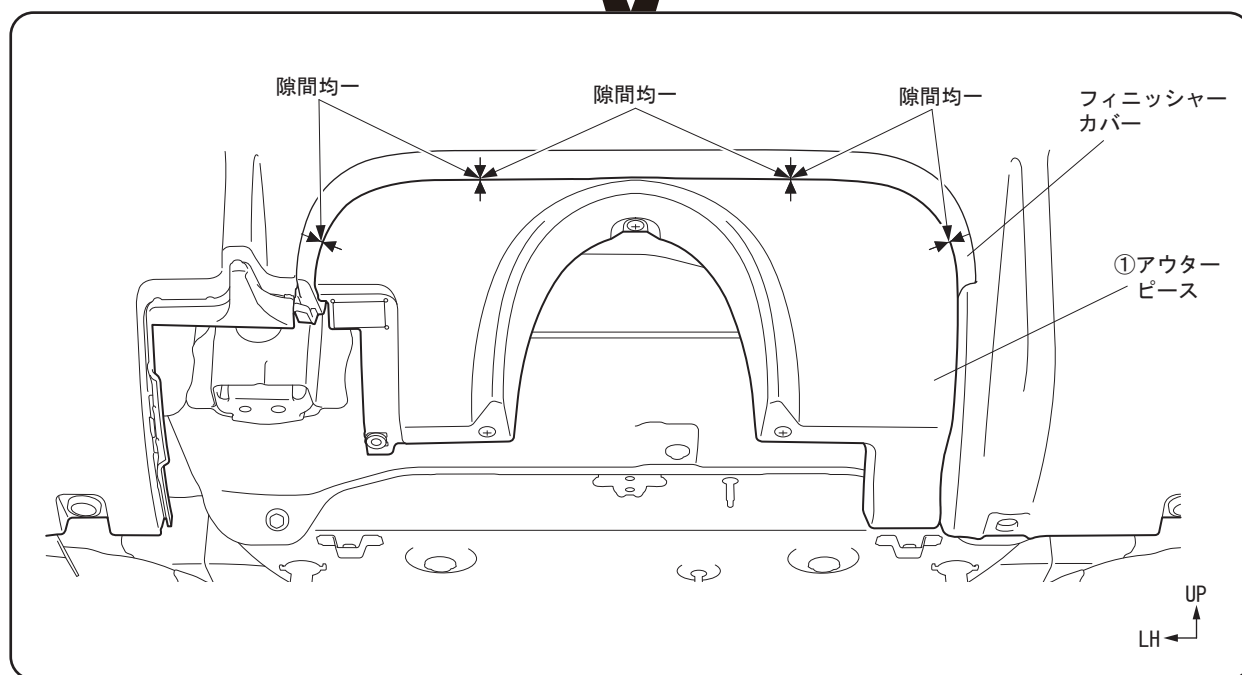
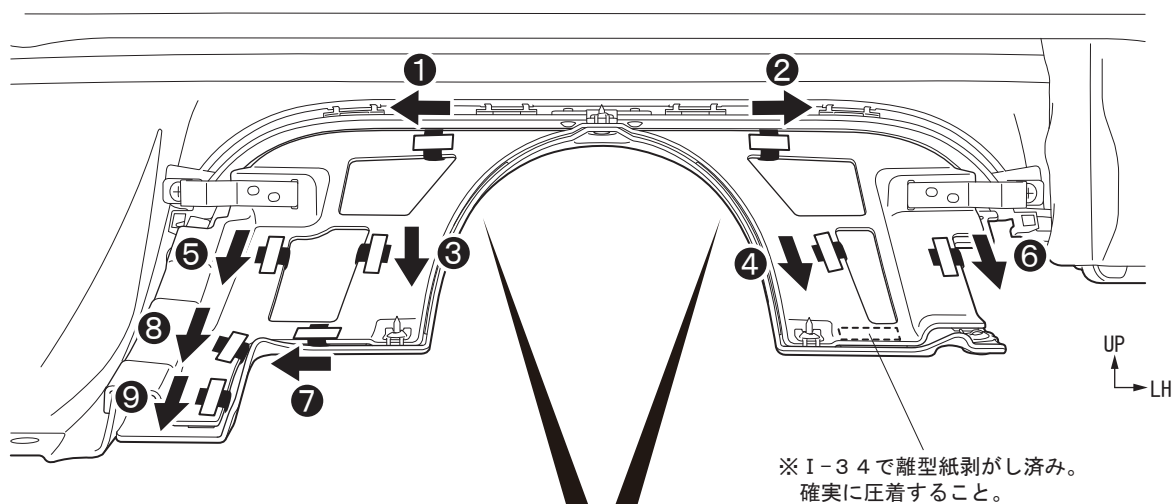


タッピングスクリュー  
(M5×16)



8. ①アウターピースの取り付け位置および隙間を確認し、下記順番で両面テープの離型紙を矢印の方向に引き抜く様に剥がし、圧着する。I-3 4で離型紙を剥がした箇所も圧着する。  
※圧着する際、裏側から押さえ圧着する。

[裏面視]



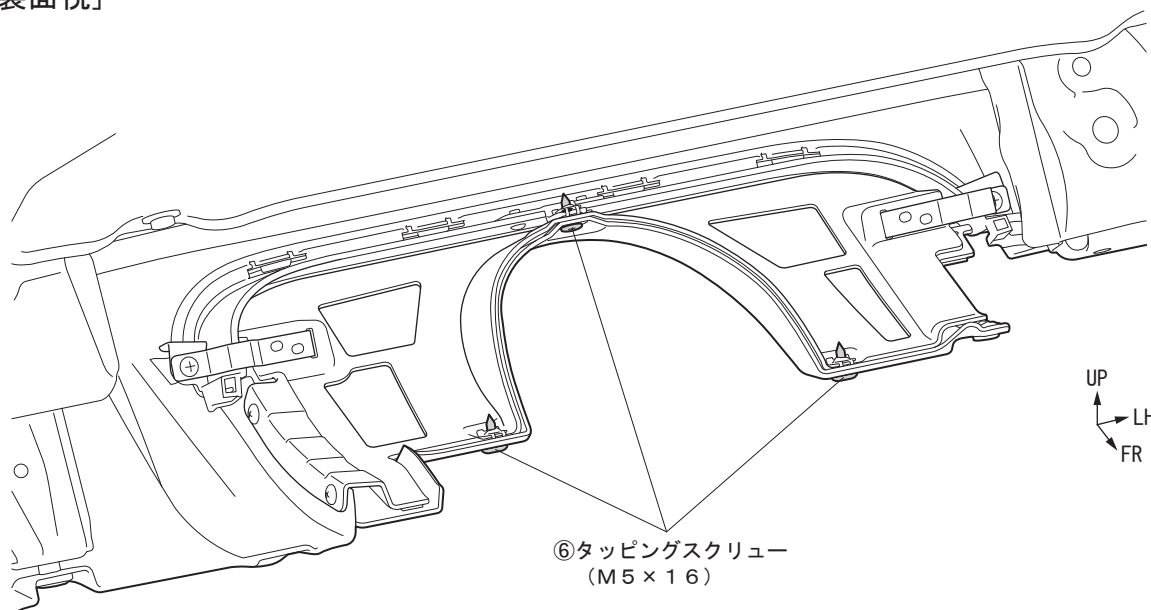
※アウターピースの浮きや剥がれの原因となる為、両面テープの圧着は十分行うこと。

注意

接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態で行うこと。  
温度が低いときには、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。

9. II-7で仮締めした⑥タッピングスクリュー (M5×16) 3か所を本締めする。

[裏面視]

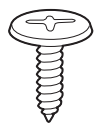


10. リア バンパー ジャッキ カバーを復元する。(サービスマニュアル参照)

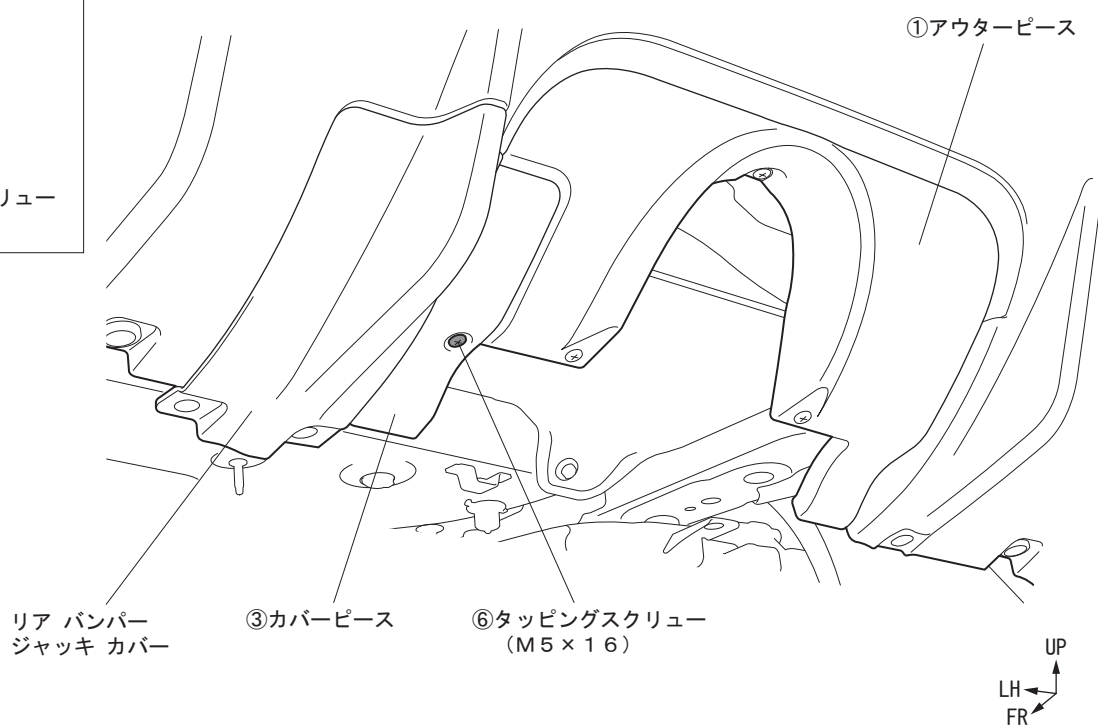
11. ⑥タッピングスクリュー (M5×16) 1か所で③カバーピースを固定する。

[使用部品]

⑥(1)

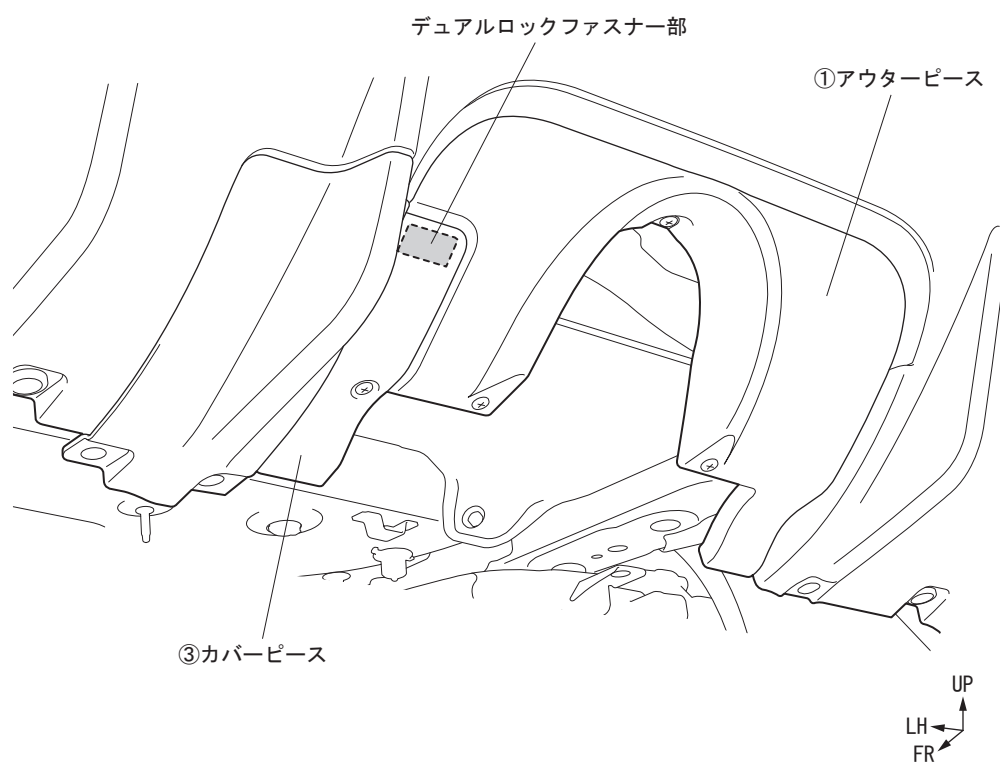


タッピングスクリュー  
(M5×16)





1 2. ①アウターピースと③カバーピースのデュアルロックファスナー部を圧着する。



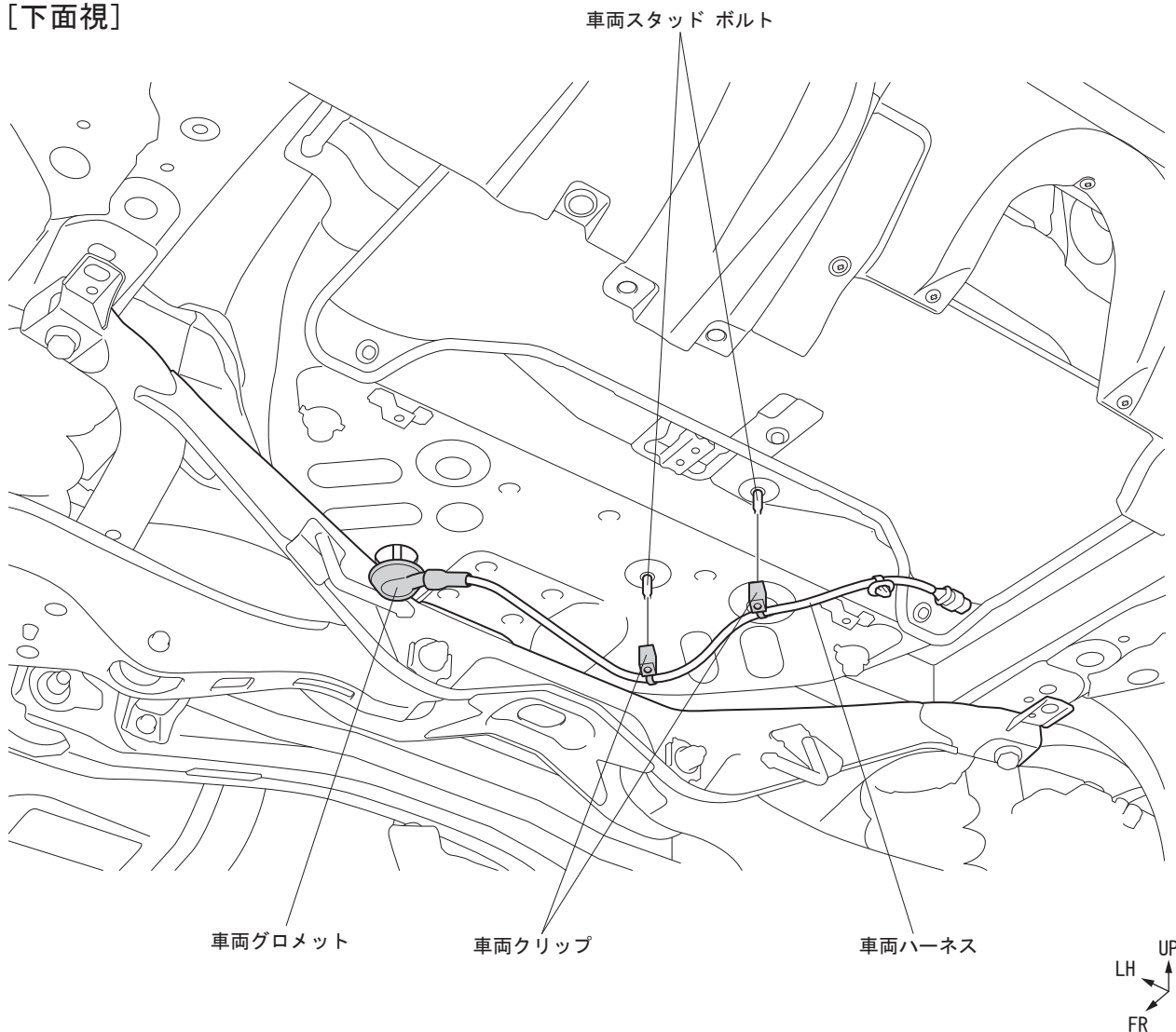
1 3. 取り付け状態に不良がないか確認する。

### Ⅲ. 無限 スポーツタンエキゾーストシステムの取り付け

- 《注意》・無限 スポーツタンエキゾーストシステム、マフラー ガーニッシュおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
- ・素手での作業は火傷やケガの原因となる為、必ず軍手等を着用し作業を行うこと。
  - ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
  - ・マウントラバーを脱着する際に潤滑油を使用した場合は、作業後、油分を完全に除去してマウントラバーが動かないことを確認すること。

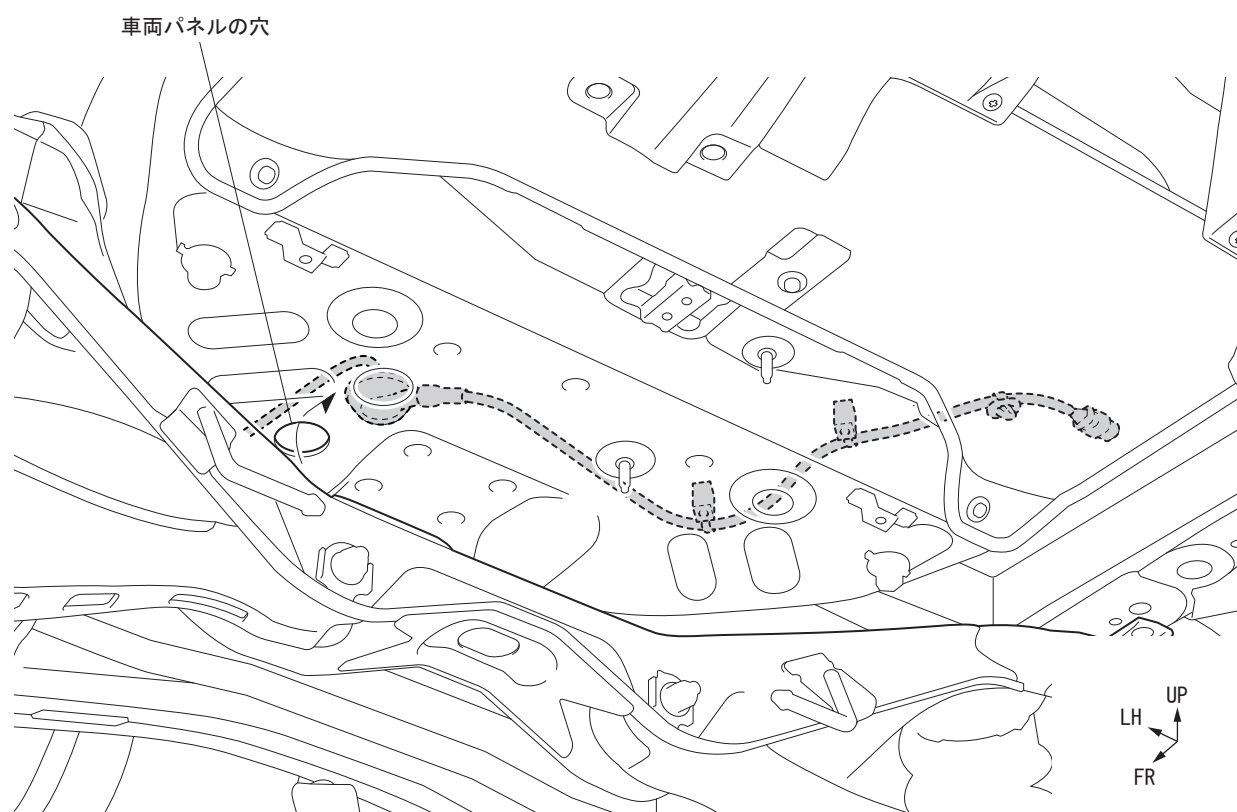
1. 車両クリップ 2 か所と車両グロメット 1 か所を外し、車両ハーネスをフリーにする。

〔下面視〕



2. 車両ハーネスを車室に通す。

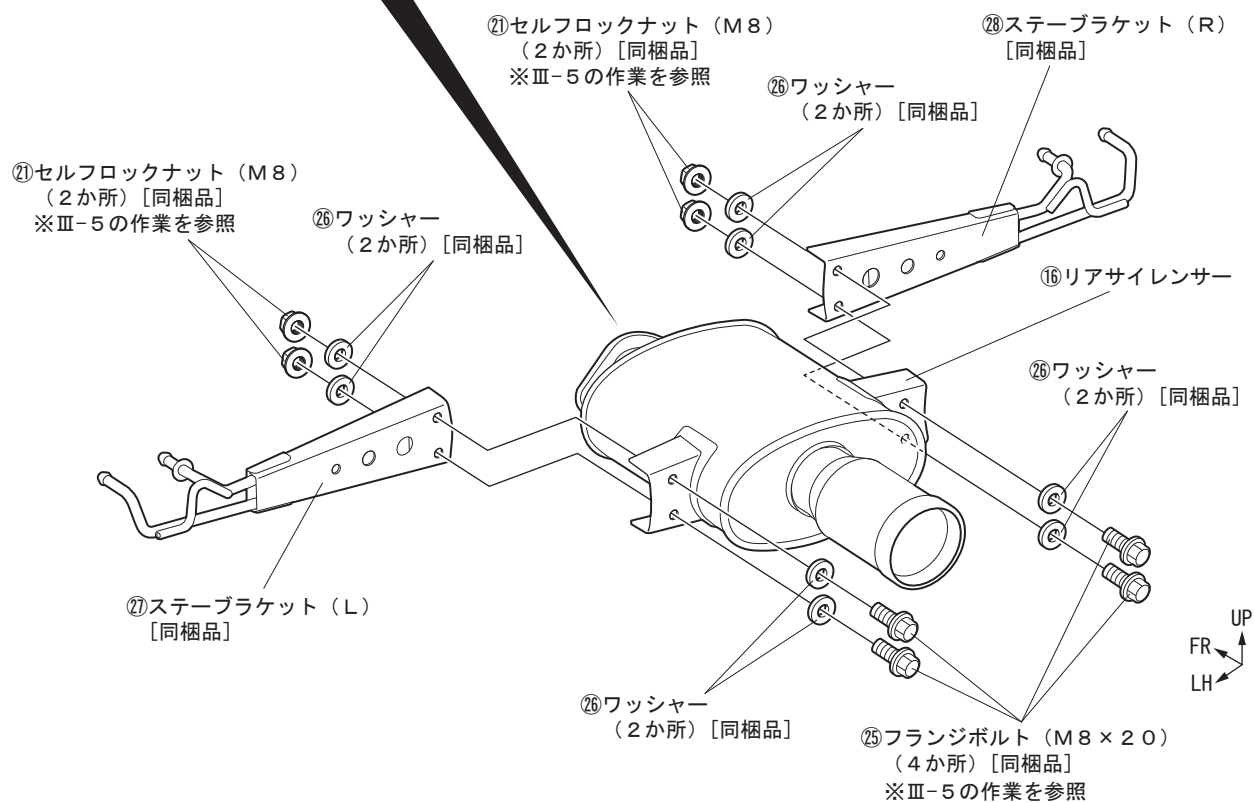
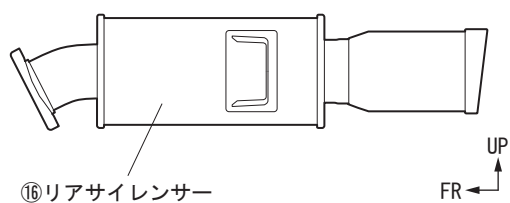
[下面視]



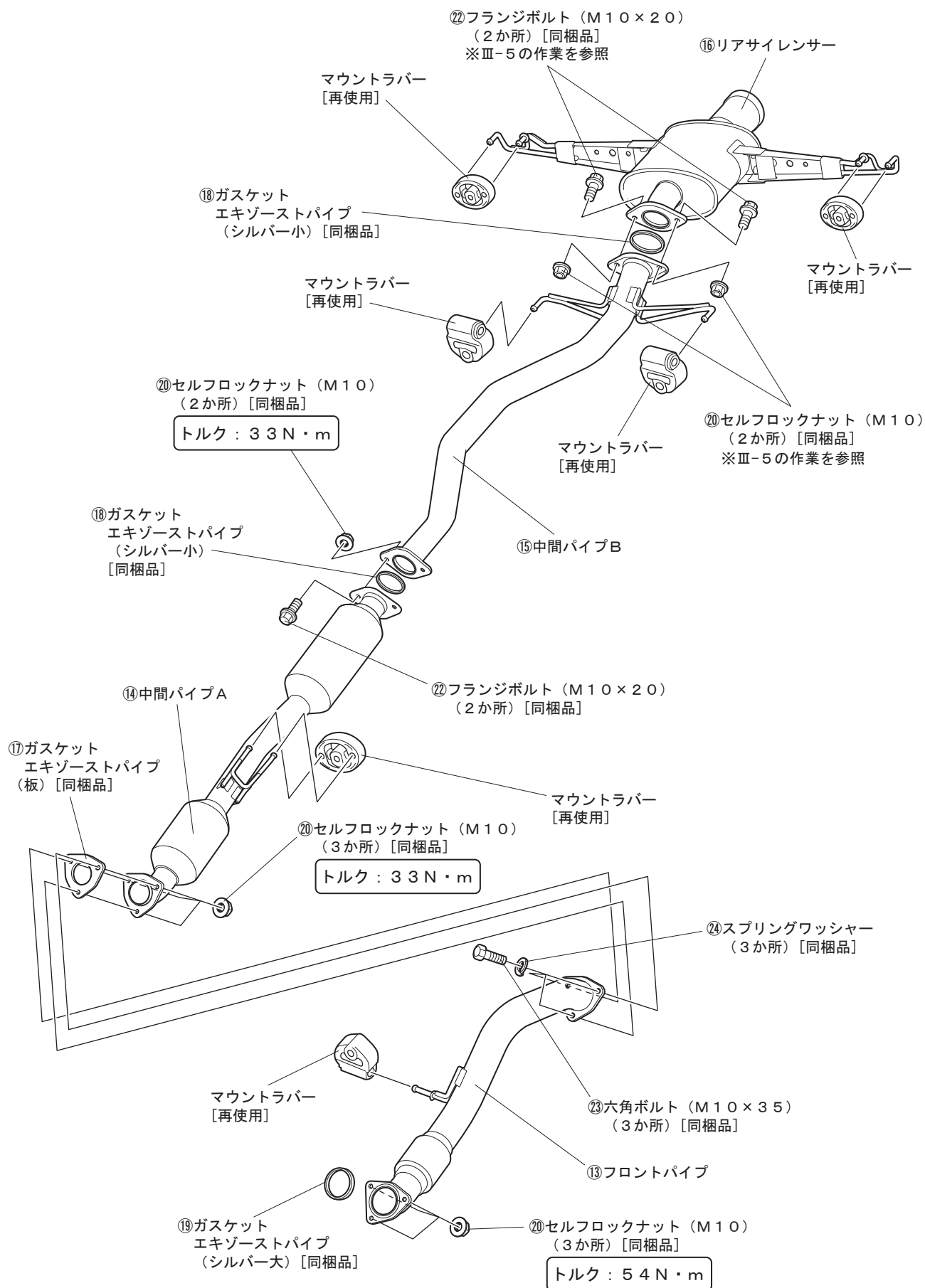
3. ②⑦ステーブラケット（L）と②⑧ステーブラケット（R）を②⑩リアサイレンサーに仮締めする。

※②⑦ステーブラケット（L）と②⑧ステーブラケット（R）の取り付け方向に注意すること。

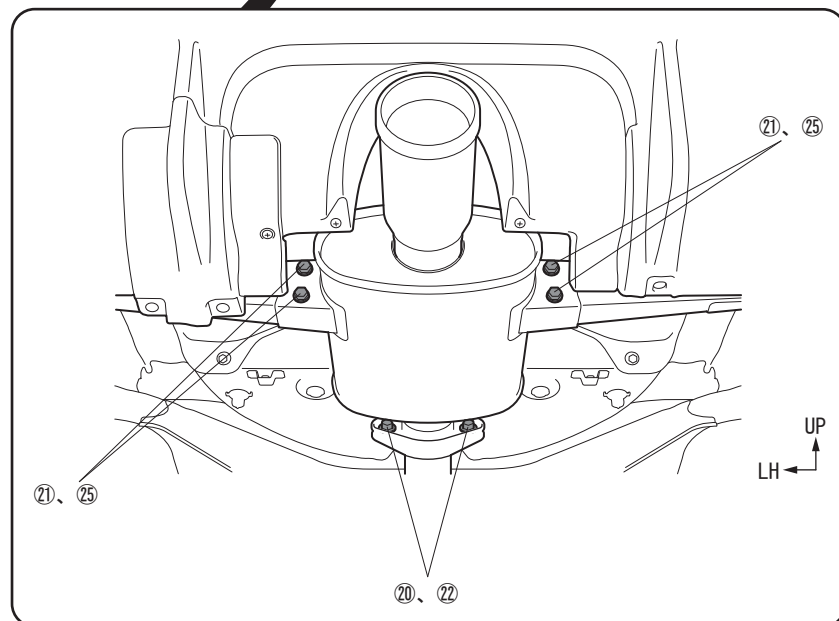
〔側面図〕



4. 取り外しと逆の手順で無限 スポーツチタンエキゾーストシステムを取り付ける。  
 ※再使用するマウントラバーの取り付け方向に注意すること。  
 ※ガスケット エキゾーストパイプの組み間違いに注意すること。

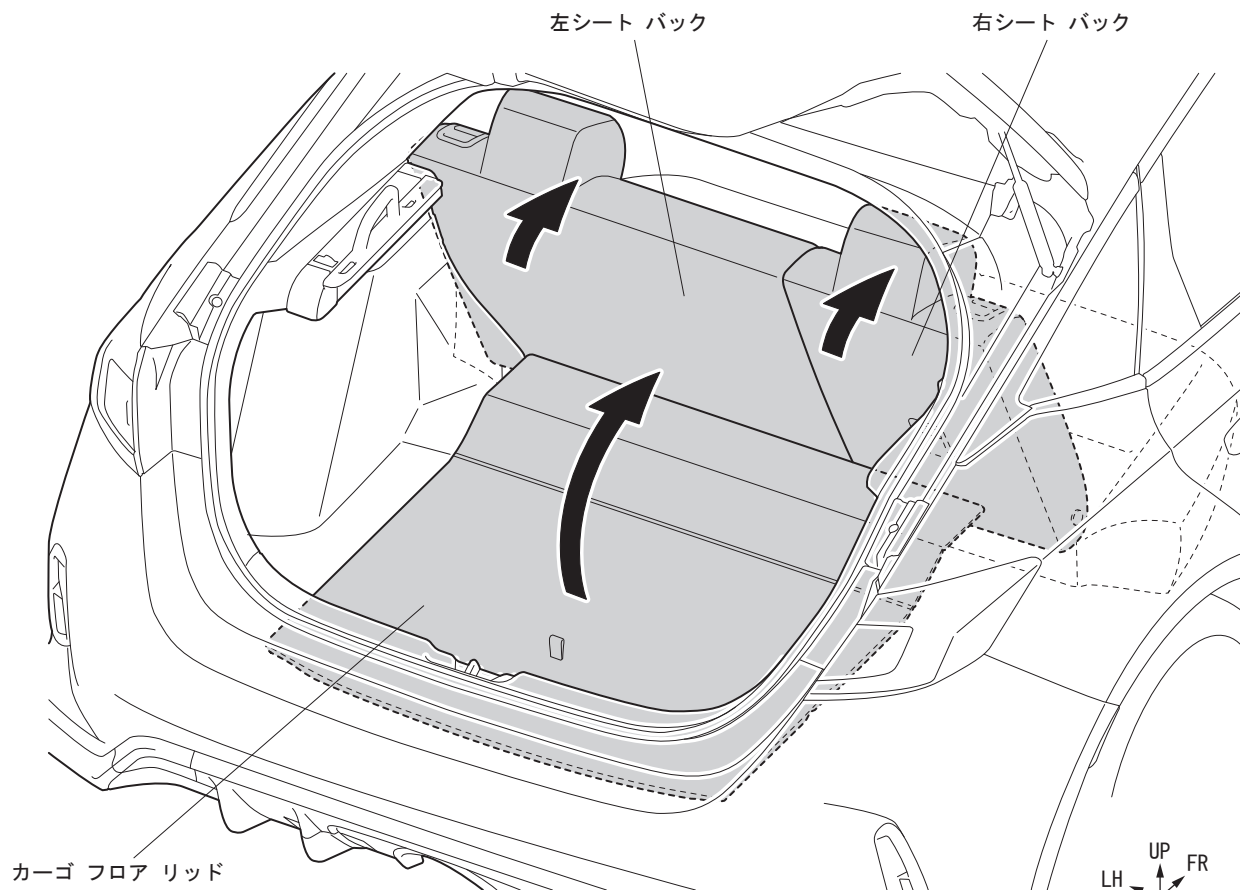


- ①アウターピース端部と⑩リアサイレンサーの  
フィニッシャー部のクリアランス  
(21mm)



28/34

10. 車両をリフトダウンまたはジャッキダウンし、テールゲートを開ける。
11. 左右のリア シートバックを車両前方へ倒し、カーゴフロア リッドを開ける。



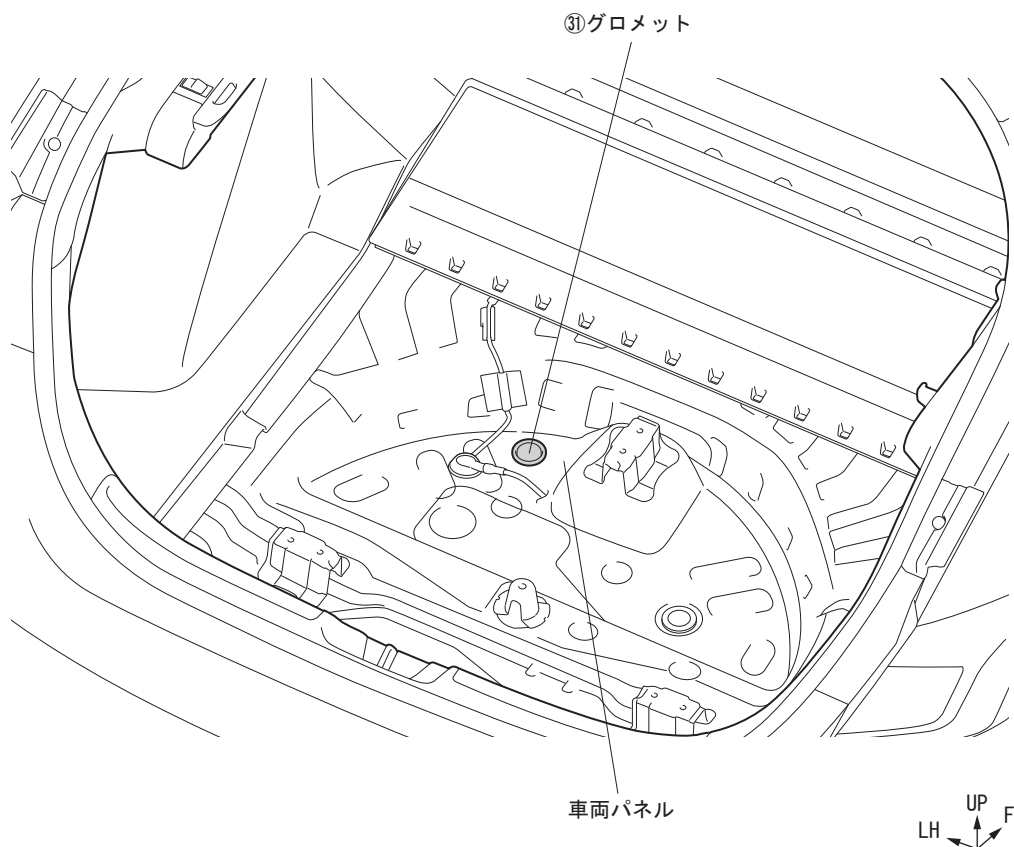
12. 車両パネルに③①グロメットを取り付ける。

[使用部品]

③① (1)



グロメット

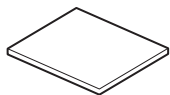




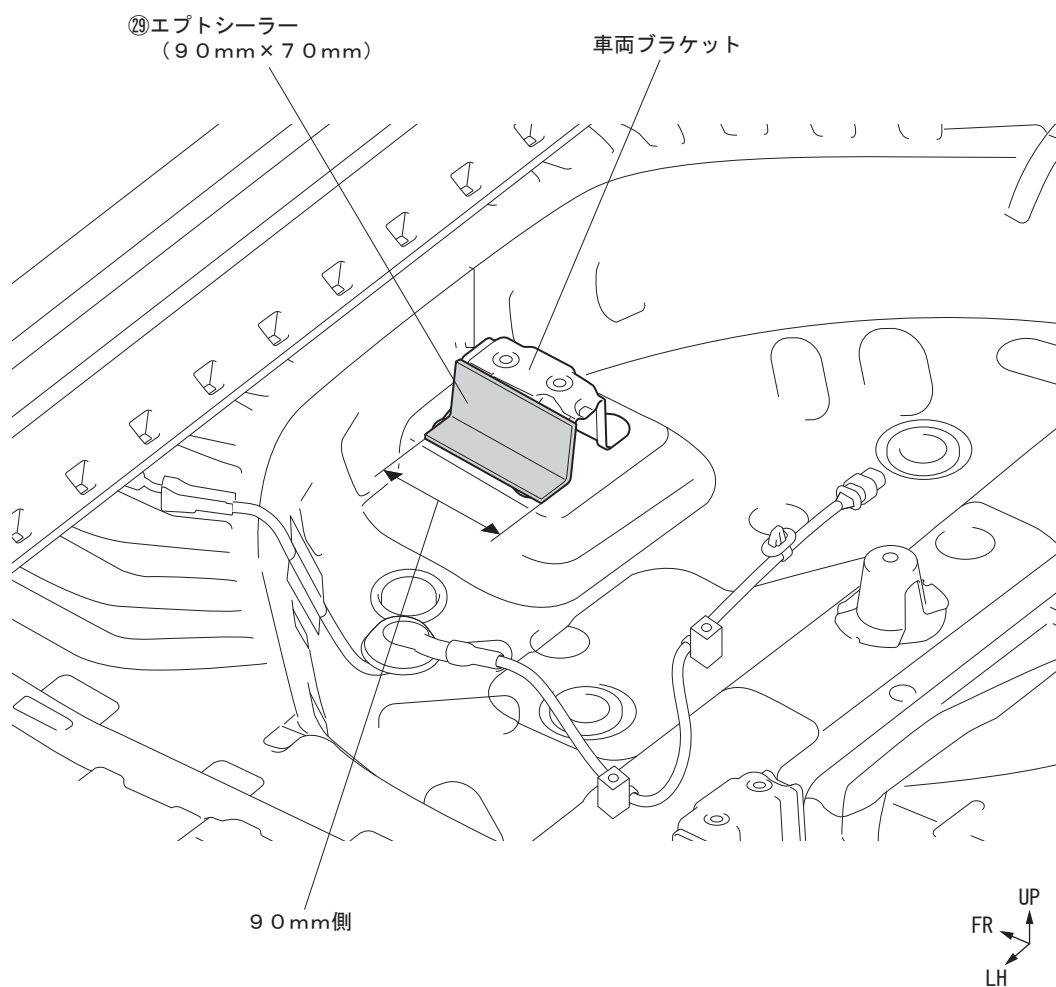
- 1 3. 車両ブラケットの②⑨エプトシーラー（90mm×70mm）貼り付け面をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。
- 1 4. 車両ブラケットの形状に合わせて図示位置に②⑨エプトシーラー（90mm×70mm）1枚を貼り付ける。  
※②⑨エプトシーラー（90mm×70mm）の貼り付け向きを間違えないように注意すること。

〔使用部品〕

②⑨（1）



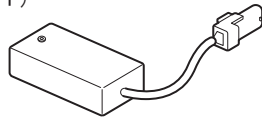
エプトシーラー  
(90mm×70mm)



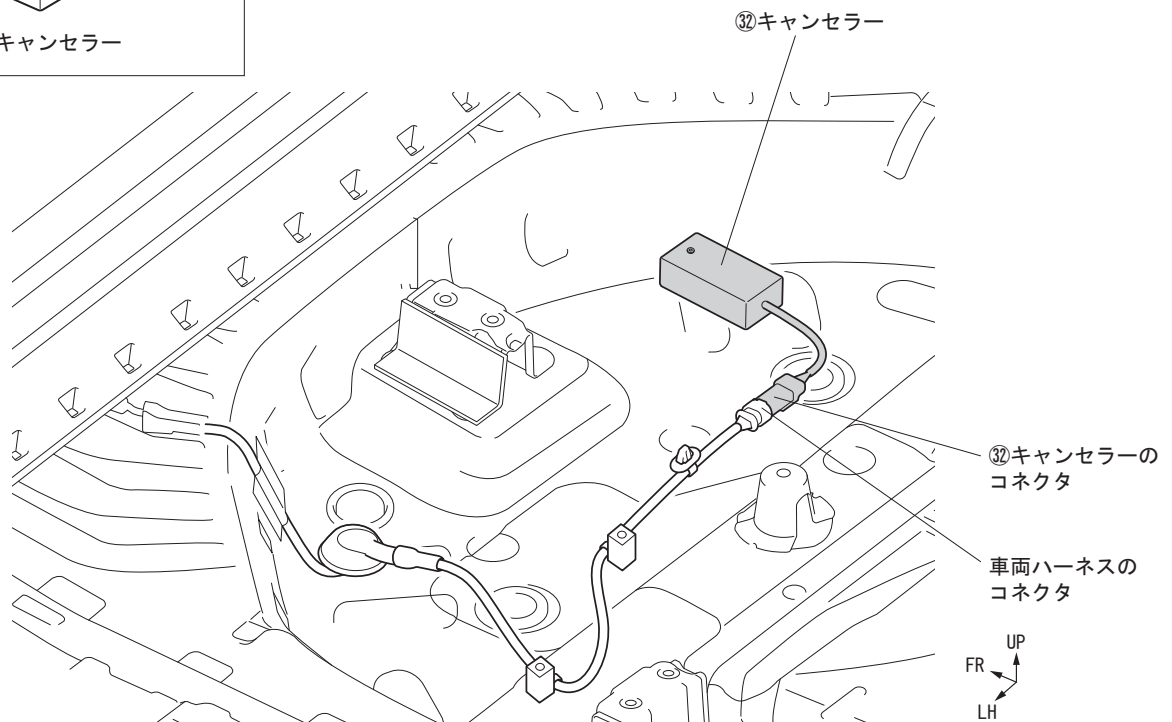
1 5. ③②キャンセラーのコネクタに車両ハーネスのコネクタを接続する。

[使用部品]

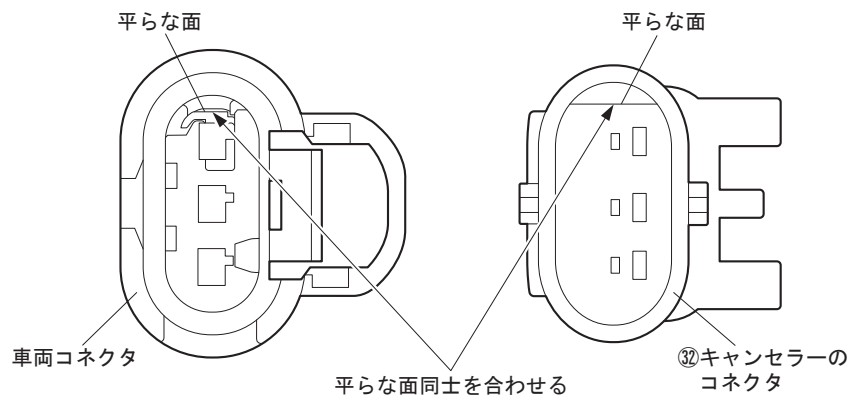
③② (1)



キャンセラー



※コネクタの向きに注意し、接続すること。



1 6. バッテリーのマイナス端子を接続する。(サービスマニュアル参照)

※エンジンを始動させ、ドライブモードスイッチをSPORTSモード、または+Rモードで③②キャンセラーが点灯することを確認すること。  
(エンジン始動後数秒間光ります。常時点灯ではありません。)

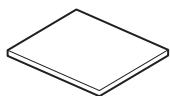


17. ②⑨エプトシーラー (90mm×70mm) 1枚を2等分し、車両クリップ2か所に貼り付ける。

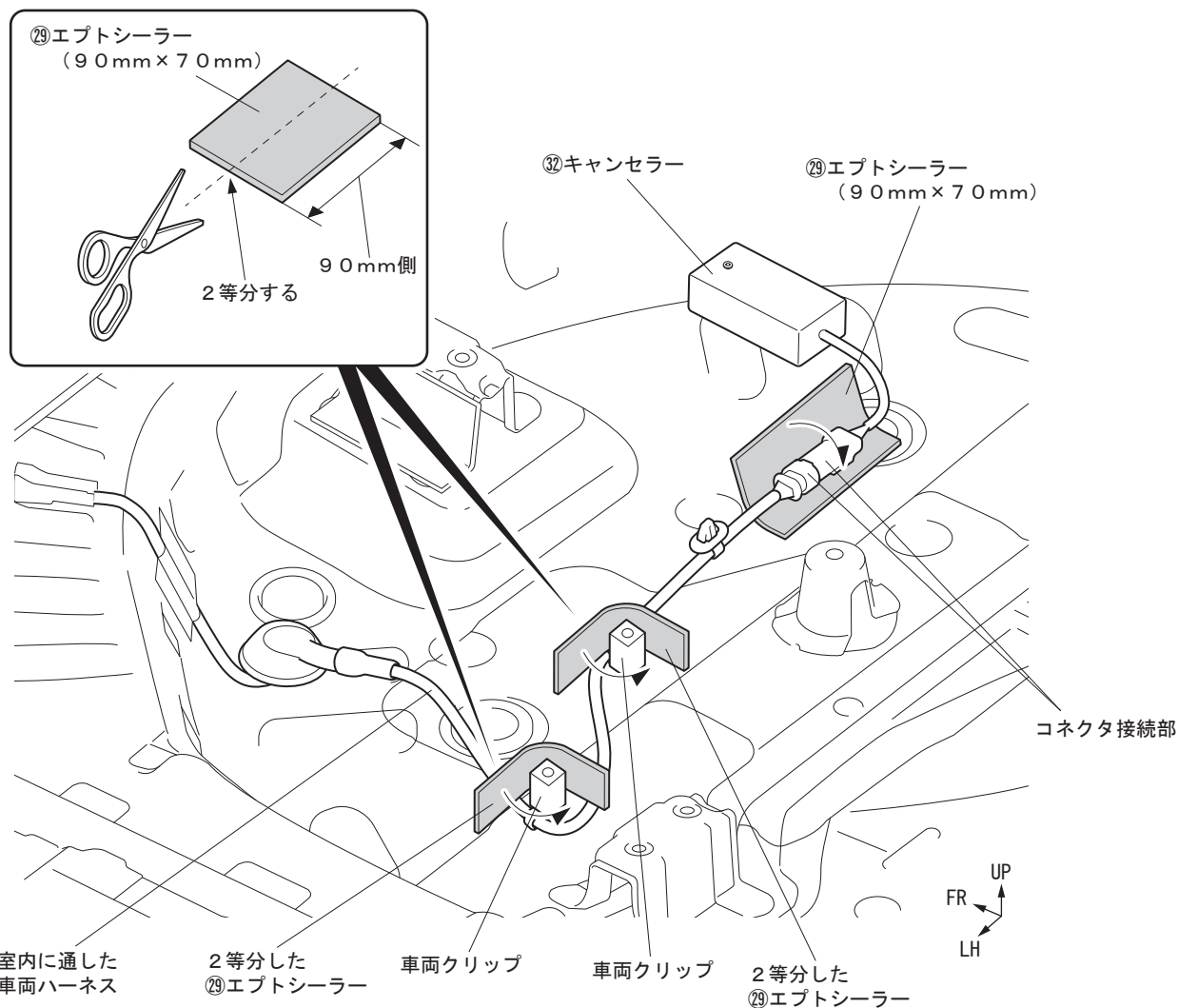
18. コネクタ接続部に②⑨エプトシーラー (90mm×70mm) 1枚を貼り付ける。

[使用部品]

②⑨ (2)



エプトシーラー  
(90mm×70mm)



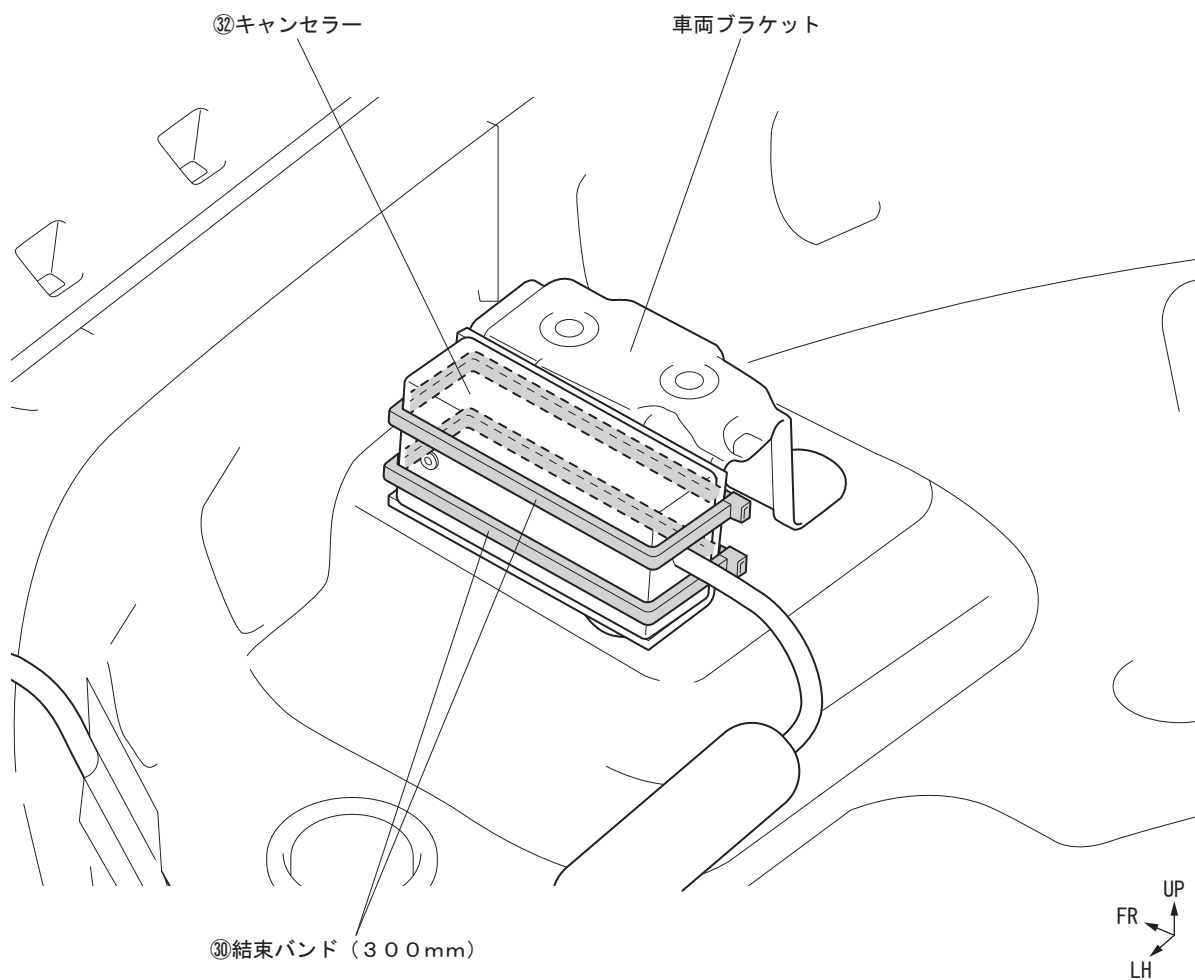
19. ③②キャンセラーを③⑩結束バンド（300mm）2本で車両ブラケットに固定する。

[使用部品]

③⑩（2）



結束バンド  
(300mm)



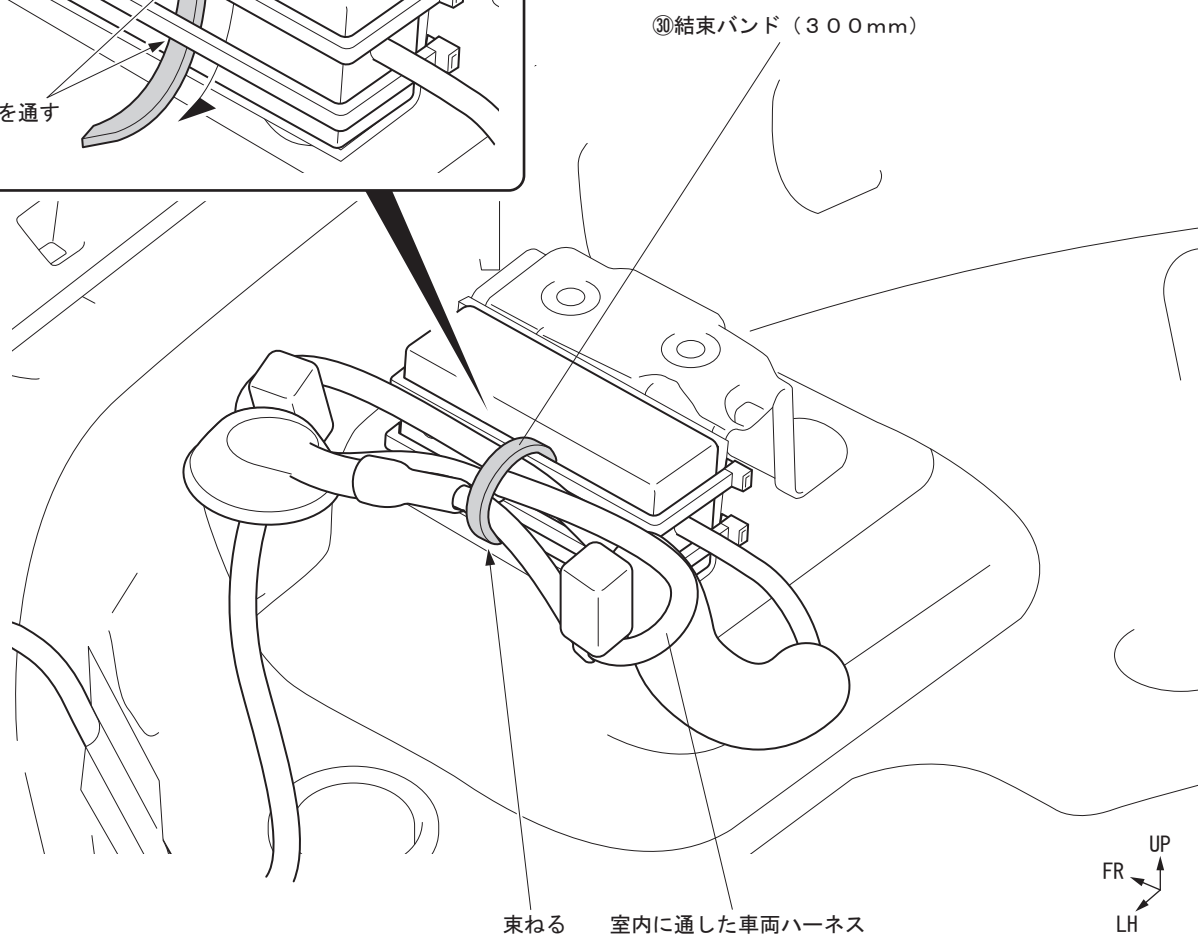
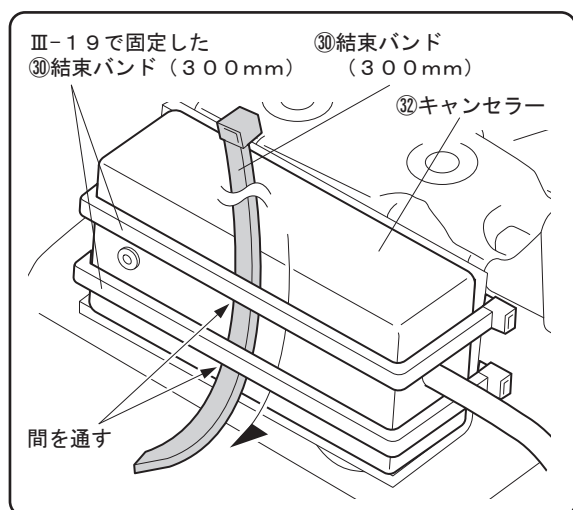
20. 室内に通した車両ハーネスを束ね、③⑩結束バンド（300mm）1本で図示位置に固定する。

※ハーネスに必要以上の曲げ、引っ張りがないように注意すること。

※②⑨エプトシーラー（90mm×70mm）1枚と③⑩結束バンド（300mm）1本が余ります。他に雑音等気になる所に使用して下さい。

[使用部品]

③⑩（1）

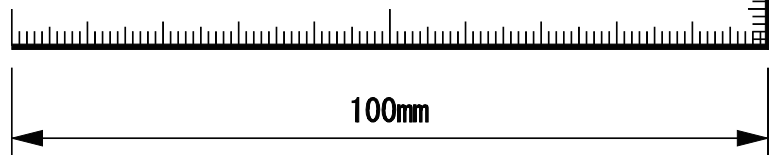
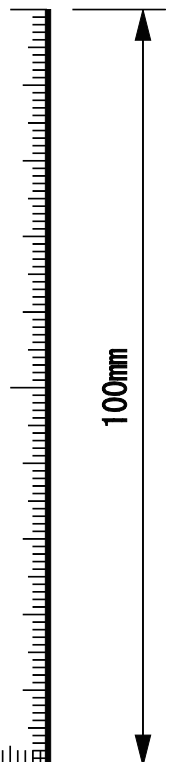
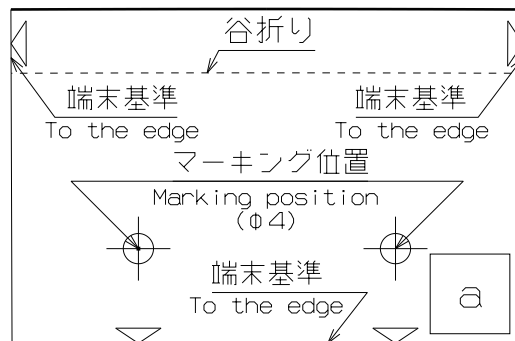
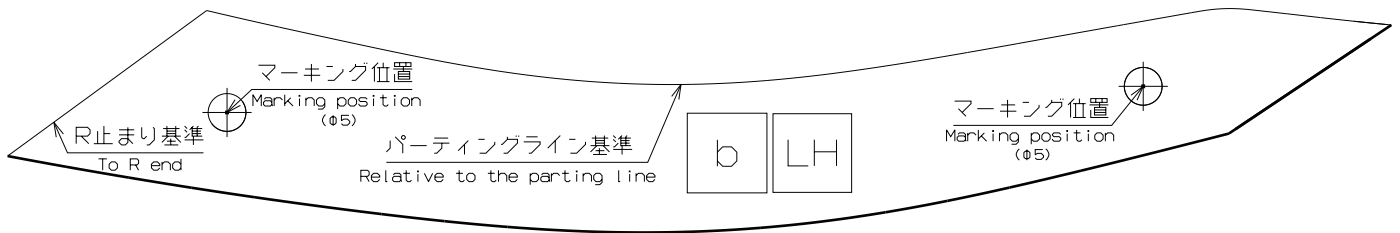
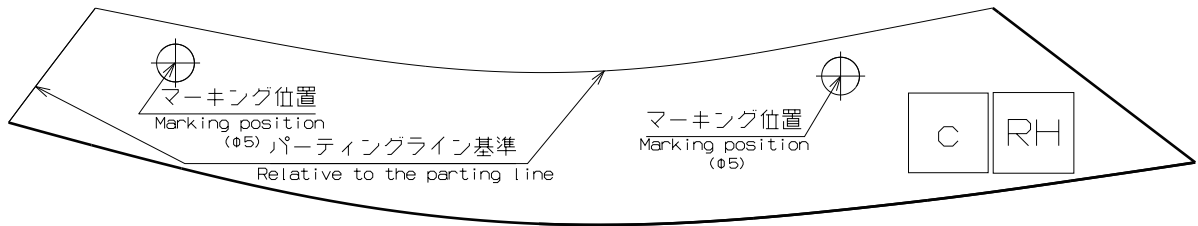


21. カーゴフロア リッドを閉め、左右のリア シートバックを復元する。

22. 取り付け状態に不良がないか確認する。

マフラーガーニッシュ 穴あけ用型紙  
Muffler garnish template sheet  
(18500-XNRC-0000)

＜注意＞ 型紙を切る際、刃物で怪我をしないように注意して作業を行うこと。  
<NOTICE> Be careful not to cut by yourself when you cut out the template.



73-18500-XNRC-0000-A00  
2024.05.16

SCALE 1/1